

市 史 年 表

西暦	元号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項
1869	明治	2. 1. 13	明治の地方制度の下で葛飾県設置。	1937	昭和	12. 4. 1	船橋町・八栄村・葛飾町・塚田村・法典村を合併し、市制施行(面積40.29km <sup>2</sup> 、千葉県告示人口42,981人)。
		2. 6	現在の船橋市域のほとんどが葛飾県、二子村のみ小菅県に所属。			12. 5. 25	市議会議員選挙。
1871		4. 11. 13	葛飾県廃止、印旛県設置。現、船橋市域全部が印旛県の所管になる。			12. 8. 6	市の紋章を制定。
1872		5. 7. 1	船橋郵便局開設。			12. 8. 11	初代市長に川久保常次郎就任。
		5. 11. 18	船橋小学校(前身)創立。			12. 11. 2	県水道事務所船橋業務所(現 県水道局船橋営業所)開設。
1873		6. 1. 8	宮本小学校(前身)創立。	1938		13. 4. 15	高潮により西海神地先の堤防210間決壊。
		6. 2. 20	法典小学校(前身)創立。			13. 12. 23	第2代市長に後藤秀四郎就任。
		6. 5.	海神小学校(前身)創立。	1939		14. 4. 1	船橋市消防組と防護団を統合し、船橋市警防団を設置。
		6. 5. 11	豊富小学校(前身)創立。	1940		15. 1. 1	市内の大字・小字を廃し、新町名を設定。
		6. 6.	八栄小学校(前身)創立。			15. 10. 1	第5回国勢調査 当時の市域：世帯9,920・人口50,907人(現市域における当時の人口61,495人)
		6. 6. 15	印旛県・木更津県を廃し、千葉県を設置。	1941		16. 5. 16	船橋市農地委員会設置。
1874		7. 1.	葛飾小学校(前身)創立。			16. 8.	船橋海軍無線電信所改造。高さ200m6基・100m2基・75m3基の無線塔が完成。同所を東京海軍通信隊船橋分遣隊と改称。
1878		11. 11. 1	三咲小学校(前身)創立。			16. 9. 1	船橋国民学校に養護学級を設置。
		11. 11. 2	群区町村編制法施行により、東葛飾群(旧 船橋市域)・千葉郡(旧 二宮・豊富村地域)を設置。			16. 12. 2	行田無線塔を通じ「ニタカヤマノボレ1208」の暗号打電。
1880		13. 10. 1	千葉警察署船橋分署を廃止、船橋警察署を設置。	1942		17. 6. 1	市議会議員選挙。
1884		17	高根小学校(前身)創立。			17. 7.	船橋市警防団に常備消防部設置。
1885		18. 10. 1	船橋大神宮にて農具市始まる。			18. 2. 1	第3代市長に後藤秀四郎就任(2期目)。
1888		21. 11. 1	千葉治安裁判所船橋出張所(現 千葉地方務局船橋支局)開設。	1943		20. 9. 11	緊急開拓農地開発営団 習志野事業部 輸入式。
1889		22. 4. 1	市制町村制施行により船橋町・八栄村・葛飾村・塚田村・法典村・二宮村・豊富村を設置。	1945		20. 12. 24	第4代市長に高橋恒治就任。
		22. 10. 4	塚田小学校(前身)創立。			21. 8. 25	市営製塩所竣工(海神町南1丁目)。
1890		23. 4.	九日市(現 本町)で火災、80戸全焼。	1946		21. 9.	東邦大学理学部、大森より旧軍用地(現 三山2丁目)に移転開校(薬学部は11月に移転開校)。
1894		27. 5. 15	海神・九日市・五日市消防組設置。			21. 10. 9	選挙管理委員会発足。
		27. 7. 20	総武鉄道 市川～佐倉間開通し、船橋駅開設。			21. 11. 4	市立図書館(現 西図書館)市役所内に開館。
1895		28. 1. 25	九日市(現 本町)で火災、107戸全焼。	1947		22. 4. 5	市長選挙(第1回統一地方選挙)。第5代(公選初代)市長に松本栄一就任。
		28. 4. 12	総武鉄道 中山駅(現 下総中山駅)新設。			22. 4. 30	市議会議員選挙(第1回統一地方選挙)。
		28. 9. 21	総武鉄道 津田沼駅新設。			22. 5. 10	新制中学校創立(市立船橋中学校・宮本中学校・海神中学校・葛飾中学校・法田中学校・八栄中学校・三咲中学校・高根中学校、町立二宮中学校、村立豊富中学校)。
1899		32. 6. 1	二宮高等小学校(現 二宮小学校)創立。			22. 8. 1	社団法人船橋商工会議所開設。
1901		34. 2. 1	船橋郵便局 電信を取扱う。			22. 9. 1	船橋市警防団を船橋市消防団に改める。
1907		40. 9. 1	総武鉄道が国有鉄道となる。			22. 10. 1	第6回国勢調査 当時の市域：世帯17,042・人口78,996人(現市域における当時の人口95,326人)。
1910		43. 3. 21	船橋郵便局 電話を取扱う。			22. 11. 1	市制施行10周年記念式典。
		43. 3. 24	九日市消防組を通町・漁師町消防組に分離。			22. 12. 26	船橋・市川港が公有水面埋立法による指定港湾となる。
		43. 11. 21	葛飾消防組設置。	1948		22. 12. 27	新京成電鉄 新津田沼～薬園台間開通し、新津田沼・薬園台駅開設。
1913	大正	2. 6. 11	九日市(現 本町)で火災、62戸全焼。			23. 3. 7	船橋市警察署(自治体警察)発足。
		2. 10.	船橋海軍無線電信所(通称 行田無線塔)起工(4年3月竣工)。			23. 4. 1	八栄中学校を船橋中学校に合併。
1915		4. 11. 3	京成電気軌道(現 京成電鉄) 市川新田(現 市川真間)～中山間開通し、京成中山駅開設。			23. 7. 16	船橋・市川港及び千葉港の港則法に基づく港域が決定される。
1916		5. 10. 16	行田無線塔を通じ、大正天皇とウィルソン米国大統領との祝電交換。			23. 8. 26	新京成電鉄 薬園台～滝不動間開通し、滝不動駅開設。
		5. 12. 30	京成電気軌道(現 京成電鉄) 中山～船橋間開通し、葛飾(現 京成西船)・海神・京成船橋駅開設			23. 9. 1	船橋市消防団常備消防部 本郷分遣所設置(もと消防本部第二分遣所)。
1918		7. 7.	東華学校(現 県立船橋高等学校)創立。			23. 10. 8	新京成電鉄 習志野・高根木戸駅新設。
1919		8. 10.	松戸競馬倶楽部(現 日本中央競馬会中山競馬場)が葛飾村に移転。			23. 10. 21	船橋市消防団常備消防部 宮本分遣所設置(もと消防本部第一分遣所)。
1920		9. 10. 1	第1回国勢調査 船橋町：世帯3,040・人口14,677人(現市域における当時の人口34,048人)。			23. 11. 1	船橋公共職業安定所開設。
1921		10. 7. 18	京成電気軌道(現 京成電鉄) 船橋～千葉間開通し、大神宮下駅開設。			23. 12. 13	新京成電鉄 前原駅新設。
1922		11. 9.	町営職業紹介所開設。	1949		24. 1. 4	船橋税務出張所(現 船橋県税事務所)開設。
		11. 10. 15	船橋町の四つの消防組を統合し、船橋町消防組(公設)を設置。			24. 1. 8	新京成電鉄 滝不動～鎌谷大仏間開通し、三咲駅開設。
1923		12. 9. 1	関東大震災により家屋一部損壊。行田無線塔を通じ震災発生を全国に打電。			24. 3. 16	新京成電鉄 二和向台駅新設。
		12. 12. 27	北総鉄道(現 東武鉄道野田線) 船橋～柏間開通し、法典(現 馬込沢)・松島(現 塚田)・船橋駅開設。			24. 4. 1	船橋市消防本部(現 消防局)市役所内に設置(船橋市消防団の常備消防部を廃止)。
1925		14. 4. 1	船橋実科高等学校(後、船橋高等女学校・船橋学園・東葉高校)開校、入学式。			24. 4. 1	御滝中学校創立(高根中学校と三咲中学校の合併による)。
		14. 10. 1	第2回国勢調査 船橋町：世帯4,118・人口19,262人(現市域における当時の人口40,774人)。			24. 6. 1	船橋電報電話局発足(現 日本電信電話船橋支店)。
1927	昭和	2. 8. 22	京成電気軌道(現 京成電鉄) 花輪駅(現 船橋競馬場)新設。			24. 6. 13	財団法人社会保険船橋病院(現 船橋中央病院)開設。
1928		3. 11. 10	千葉郡二宮村 町制施行、二宮町となる。			24. 10. 24	船橋市漁業協同組合設立。
1930		5. 10. 1	第3回国勢調査 船橋町：世帯4,674・人口22,612人(現市域における当時の人口46,546人)。	1950		25. 3. 1	市立天沼病院竣工(現 四市複合事務組合伝染病舎 45年4月1日新築移転)。
1931		6. 1. 1	東葛飾郡葛飾村 町制施行、葛飾町となる。			25. 4. 1	二宮町立二宮第二小学校(現 薬田台小学校)創立。
1933		8. 9. 15	総武線 市川～船橋間電化され省線電車(船橋～お茶の水間)運転開始。			25. 4. 24	中央保育園開設。
1935		10. 7. 1	総武線 船橋～千葉間電化され省線電車(お茶の水～千葉間)運転開始。				
		10. 10. 1	第4回国勢調査 船橋町：世帯5,396・人口26,452人(現市域における当時の人口54,380人)。				

市 史				年 表			
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項
1950	昭和	25. 6. 25	船橋市広報創刊 毎月1回発行(現 広報ふなばし月2回発行)。	1957	昭和	32. 2. 3	船橋～市川間自動即時電話開通。
		25. 8. 21	船橋競馬場 開場式、初の船橋競馬(県営)開催(26年7月13日 初の市営競馬開催)。			32. 3. 7	消防本部 第二分遣所(現 中央消防署西船分遣所)新築移転。
		25. 10. 1	第7回国勢調査 当時の市域：世帯17,555・人口83,348人(現市域における当時の人口100,134人)。			32. 4. 1	市制施行20周年記念式典。
		25. 10. 29	船橋オートレース場(船橋競馬場に併設)開場式、日本最初のオートレース(県営)開催(30年3月18日 初の市営オートレース開催)。			32. 4. 1	市立船橋高等学校創立。
		25. 12. 1	船橋市教育委員会発足 開庁式。			32. 6. 10	豊富公民館竣工(現 北部公民館、50年8月新築移転)。
		26. 2. 14	明治30年以來の大雪(40～60cm積雪)のため交通途絶。			32. 7. 30	船橋駅前通り耐火建築建設組合創立総会。
		26. 3. 13	船橋市PTA連合会結成。			33. 4. 1	国民健康保険直営豊富診療所設置(平成7年3月末閉鎖)。
		26. 4. 1	県 船橋保健所設置。			33. 7. 1	社会保険事務所開設。
		26. 4. 1	湊町小学校創立。			33. 8. 30	高速堆肥処理場竣工(東町)。
		26. 4. 23	市長・市議会議員選挙。			33. 9. 26	台風22号により海老川流域に大きな被害を受ける。
26. 4. 30	第6代市長に高木良雄就任。	33. 11. 10	国鉄総武線 西船橋駅新設。				
26. 7. 20	農業委員会委員選挙、同委員会発足。	34. 1. 1	第1回市民元旦マラソン大会開催。				
26. 12. 1	市営壺園(現 馬込壺園)設置。	34. 1. 20	市役所庁舎(33年建設の前庁舎)落成祝賀式(57年12月解体)。				
26. 12. 1	社会福祉協議会設立。	34. 4. 1	消防本部 第三分遣所(現 中央消防署夏見分署)設置。				
1951		27. 4. 1	市制施行15周年記念式典。	34. 4. 30	市長・市議会議員選挙。		
		27. 4. 1	小栗原小学校創立。	34. 5. 1	第8代市長に渡辺三郎就任。		
		27. 6. 10	夏見保育園(現 夏見第一保育園)開設。	35. 3. 17	千葉県競馬組合発足(県・船橋市・習志野市)。		
		27. 7. 28	天然ガス試掘成功。	35. 4. 1	国民健康保険 全市に実施。		
		27. 10. 1	国鉄船橋駅前道路貫通。	35. 4. 1	三山小学校創立。		
		27. 11. 7	市営野球場開設。	35. 4. 29	京葉道路1期工事区間(海神～江戸川区一之江)供用開始。		
		27. 12. 10	県が千葉港及び船橋・市川港の港湾管理者となる。	35. 5. 1	宮本保育園(現 宮本第一保育園)開設。		
		28. 3. 25	船橋・市川港が港湾法に基づく地方港湾に指定される。	35. 5. 20	船橋市町会自治会連合協議会創立。		
		28. 4. 1	西海神小学校創立。	35. 10. 1	日本住宅公団前原団地 入居開始。		
		28. 4. 20	千鳥保育園開設。	35. 10. 1	中野木小学校創立。		
1952		28. 7. 5	市内自動即時電話開通。	35. 10. 1	第9回国勢調査(世帯31,119・人口135,038人)。		
		28. 8. 1	千葉郡二宮町、船橋市に合併。二宮支所(現 二宮出張所)開設。	36. 1. 28	旧本町1丁目で火災、35棟全焼6,860㎡焼損。		
		28. 8. 1	第1回船橋市納涼花火大会。	36. 2. 25	中央公民館夏見分館竣工(現 夏見公民館、56年4月新築移転)。		
		28. 8. 25	二宮町合併に伴う市議会議員増員選挙(旧 二宮町地区)。	36. 4. 1	湊中学校・前原中学校創立。		
		28. 9. 1	市営公益質屋再開(51年3月末廃止)。	36. 5. 31	財団法人船橋市開発協会設立。		
		28. 11. 1	新京成電鉄 前原～京成津田沼間開通し、新津田沼駅移設。	36. 7. 12	精神薄弱児通園施設「藤原学園(現 さざんか学園)」開園式。		
		29. 3. 23	船橋港起工式。	36. 8. 1	新京成電鉄 高根公団駅新設。		
		29. 4. 1	千葉郡豊富村、船橋市に合併。豊富出張所開設(旧 豊富村役場)。	36. 8. 15	高根木戸終末処理場(下水処理場)稼働(61年5月1日廃止)。		
		29. 4. 16	豊富村合併に伴う市議会議員増員選挙(旧 豊富村地区)。	36. 8. 25	日本住宅公団高根台団地 入居開始。		
		29. 6. 10	湊町保育園開設。	36. 9. 1	高根台第一小学校・高根台中学校創立。		
1953		29. 7. 1	船橋市警察署(自治体警察)を千葉県船橋警察署(府県警察)と改組。	36. 12. 15	有水面50万坪埋立工事 竣工認可。		
		29. 7. 19	農業委員会委員選挙。	37. 3. 21	消防本部 第四分遣所(現 東消防署薬台出張所)設置。		
		29. 9. 1	母子寮設置(45年2月建替)。	37. 4. 1	船橋市全婦人団体連絡会発足。		
		30. 1. 1	旧二宮町と旧豊富村の大字・小字を廃し、新町名を施行。	37. 9. 1	高根台第二小学校創立。		
		30. 4. 30	市長・市議会議員選挙。	37. 10. 1	市制施行25周年記念式典。		
		30. 5. 1	第7代市長に高木良雄就任(2期目)。	37. 11. 5	大神宮境内に慰霊塔設置 除幕式及び慰霊祭執行。		
		30. 9. 1	峰台小学校創立。	38. 2. 2	総合開発計画の構想を発表。		
		30. 10. 1	第8回国勢調査(世帯23,409・人口114,921人)。	38. 4. 1	県立薬園台高等学校創立。		
		30. 11. 1	中央公民館建替落成式。	38. 4. 1	体育指導委員制度施行。		
		30. 11. 3	船橋ヘルスセンター落成披露(5日より営業開始)。	38. 4. 30	市長・市議会議員選挙(市長選挙は無投票)。		
1954		31. 1. 30	消防本部 第一分遣所(現 中央消防署宮本分遣所)新築移転。	38. 5. 1	第9代市長に渡辺三郎就任(2期目)。		
		31. 4. 1	前原小学校創立。	38. 6. 11	県が宮本町・浜町地先海面(現 浜町1丁目・若松2丁目)0.6km <sup>2</sup> の埋立免許を取得、埋立工事に着手(40年10月25日竣工認可)。		
		31. 6. 8	船橋・市川港が公有水面埋立法に基づく乙号港湾に指定される。	38. 7. 1	二宮保育園開設。		
		31. 9. 15	東武鉄道野田線 新船橋駅新設。	38. 7. 15	農業委員会委員選挙。		
		31. 9. 18	船橋警察署竣工。	38. 9. 16	市内全小学校(21校)に完全給食実施。		
		31. 10. 1	船橋～東京間の一部に自動即時電話開通。	38. 10. 7	高根台出張所開設。		
		31. 11. 14	湊町・海神町地先公有水面 1.73km <sup>2</sup> 埋立免許取得(通称50万坪埋立)。	39. 3. 10	船橋市議会報創刊。		
		31. 12. 10	公有水面50万坪埋立工事起工式。	39. 3. 12	東武鉄道野田線 塚田～新船橋間複線開通。		
		32. 1. 15	第1回成人の日記念市民駅伝大会。	39. 4. 1	市役所機構改革 部制を施行。		
				32. 11. 11	中小企業団地落成式。		

市 史				年 表				
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項	
1965	昭和	40. 1. 1	少年補導センター(現 青少年センター)設置。	1968	昭和	43. 12. 28	総武線連続立体交差(緩行線・快速線)事業の都市計画最終決定、事業認可。	
		40. 1. 21	消防本部 第五分遣所(現 中央消防署本中山出張所)設置。			1969	44. 2. 27	視聴覚ライブラリー(現 視聴覚センター) 中央公民館内に設置。
		40. 3. 17	市初の指定文化財5点決まる(ゆるぎ地蔵ほか)。				44. 3. 1	住居表示(前原東1～6丁目・前原西1～8丁目)実施。
		40. 3. 30	西浦処理場(第1次し尿処理施設)落成式。				44. 3. 29	帝都高速度交通営団 東西線全線(西船橋～中野間)開通し、西船橋・原木中山駅開設
		40. 4. 1	高根台保育園開設。				44. 4. 1	南本町小学校・若松小学校・飯山満小学校・若松中学校創立。
		40. 4. 1	船橋労働基準監督署開設。				44. 4. 1	高根台児童ホーム設置。
		40. 9. 1	市内最初の住居表示(湊町1～3丁目・南本町)実施。				44. 5. 19	船橋東郵便局開設(〒 274)。
		40. 10. 1	第10回国勢調査(世帯58,502・人口223,989人)。				44. 5. 23	中央卸売市場青果部部門営業開始(41年12月21日起工式、47年6月20日水産部門営業開始)。
		40. 11. 7	運動公園(陸上競技場・野球場・テニスコート等)開設。				44. 6. 30	日本住宅公団若松団地 入居開始。
		1966					41. 1. 1	国民健康保険 全員七割給付を実施。
41. 1. 20	国道14号線湊町交差点に歩道橋設置(県下初)。			44. 7. 12	国鉄下総中山駅高架駅となる。			
41. 2. 1	簡易マザーズホーム(現 西簡易マザーズホーム)開設。			44. 7. 15	市人口30万人を超える(全国の市では34番目)。			
41. 3. 1	市内3農協(船橋・二宮第一・豊富)合併し、船橋市農業協同組合新発足。			44. 7. 15	県が日の出町・栄町・西浦町地先海面(現 潮見町・市川市東浜)1.3km <sup>2</sup> の埋立免許を取得。			
41. 4. 1	私立日本大学工業高等学校(現 日本大学習志野高等学校)移転開校。			44. 8. 15	市民手帳創刊。			
41. 4. 1	若葉保育園開設。			44. 9. 1	港則法上の港域船橋・市川港が家畜伝染病予防法に基づく指定検疫物の輸入指定港となる。			
41. 4. 9	京葉道路2期工事区間(海神～鷺沼)供用開始。			44. 11. 10	県が若松町地先海面(現 高瀬町・若松2～3丁目・浜町2～3丁目)1.66km <sup>2</sup> の埋立免許を取得			
41. 4. 11	新京成電鉄 北習志野駅新設。			44. 12. 5	西浦処理場(第2次し尿処理施設)落成式。			
41. 5. 1	勤労青少年ホーム開設。			1970	45. 2. 7	母子寮建替落成式(29年建設木造平屋をRC3Fに建替)。		
41. 6. 1	住居表示(海神2～6丁目・西船1～3丁目・山手1～3丁目)実施。				45. 3. 1	住居表示(本町1～7丁目)実施。		
41. 7. 1	船橋市街地改造公社設立。	45. 4. 1	習志野台第二小学校創立。私立千葉日本大学第一中学校開校。					
41. 8. 14	天沼弁天池公園開園。	45. 4. 1	三市一町伝染病予防組合(現 四市複合事務組合)伝染病舎開設。					
41. 10. 1	船橋・市川港が港湾運送事業法に基づく二種港に指定される。	45. 4. 12	西部公民館法典分館建替落成式(現 法典公民館、54年2月28日増築竣工)。					
42. 2. 1	習志野台出張所開設。	45. 4. 25	都疎浜ポンプ稼働。					
42. 2. 1	日本住宅公団習志野台団地 入居開始。	45. 5. 1	養護老人ホーム「豊寿園」開園 入所開始。					
42. 2. 23	宮本町1丁目火災、28棟全焼 2棟半焼。	45. 6. 20	津田沼駅北口土地区画整理事業 都市計画決定(11月20日事業計画認可)。					
42. 3. 23	東町事業所(ごみ焼却施設)操業開始(58年3月末廃止)。	45. 8. 30	本町・宮本通り 歩行者天国始まる(同年10月より毎月第1日曜日)。					
42. 3. 25	船橋市福祉銀行設立。	45. 9. 27	国鉄船橋駅高架駅となる。					
1967		42. 4. 1	法典東小学校・習志野台第一小学校・習志野台中学校創立。	45. 10. 1	第11回国勢調査(世帯91,622・人口325,426人)。			
		42. 4. 28	市長・市議会議員選挙。	45. 10. 1	二和保育園開設。			
		42. 5. 1	第10代市長に渡辺三郎就任(3期目)。	45. 11. 1	住居表示(金杉台1～2丁目)実施。			
		42. 6. 1	住居表示(海神1丁目・西船4～7丁目・印内1～2丁目・東中山1～2丁目・本中山1～3丁目)実施。	45. 11. 10	市の木 サザンカに決定。			
		42. 6. 1	前原児童ホーム設置。	45. 12. 1	若松保育園開設。			
		42. 8. 1	学校体育施設開放が始まる。	1971	46. 1. 6	市立図書館(現 西図書館)新築移転開館。		
		42. 9. 13	商工会議所会館開館。		46. 2. 1	住居表示(夏見1～7丁目・夏見台1丁目・北本町1～2丁目)実施。		
		42. 9. 22	国鉄船橋駅南口広場完成。		46. 4. 1	公害防止条例施行。		
		42. 9. 23	西武百貨店船橋店開店。		46. 4. 1	金杉台小学校・大穴小学校・金杉台中学校創立。		
		42. 10. 1	市制施行30周年記念式典。		46. 4. 25	市長・市議会議員選挙。		
42. 10. 1	交通災害共済制度実施。	46. 5. 1	第11代市長に渡辺三郎就任(4期目)。					
42. 10. 6	勤労会館開館(現 勤労市民センター、平成元年6月新築移転)。	46. 5. 1	習志野霊園、供用開始					
42. 10. 27	船橋パール地下街名店街開店。	46. 5. 19	行田無線塔解体作業開始。					
43. 1. 8	船橋オートレース場移転。	46. 6. 1	県が光化学スモッグ監視業務開始(市役所屋上に観測点設置)。					
43. 2. 20	日本住宅公団夏見台団地 入居開始。	46. 6. 1	国鉄船橋駅前取次所(61年3月末廃止)・津田沼駅前取次所(平成3年3月末廃止)・センター競馬場駅前取次所(平成6年3月末廃止)開設。					
1968		43. 3. 1	住居表示(宮本1～9丁目・東船橋5～7丁目・市場1～5丁目・浜町1～2丁目・若松1～2丁目)実施。	46. 6. 2	県が葛南地域に初の光化学スモッグ発生注意報を発令。			
		43. 4. 1	高郷小学校・古和釜小学校創立。私立千葉日本大学第一高等学校開校。	46. 6. 23	県が若松2丁目地先海面(現 高瀬町・習志野市西浜等)5.12km <sup>2</sup> の埋立免許を取得。			
		43. 5. 1	海神保育園(現 海神第一保育園)開設。	46. 7. 1	運動公園市民プールオープン。			
		43. 5. 1	ごみの夜間収集始まる(全国で2番目に実施)。	46. 7. 5	宮本公設小売市場「スカイマート」開設(平成3年3月末廃止)。			
		43. 5.	消費者モニター制度発足(現 消費生活モニター制度)。	46. 8. 28	日本住宅公団金杉台団地 入居開始。			
		43. 6. 1	船橋・市川港が港湾法に基づく千葉港の港域に編入され特定重要港湾に指定。	46. 9. 1	国鉄下総中山駅前取次所開設。			
		43. 7. 1	社団法人船橋市清美公社設立。	46. 9. 29	地盤沈下非常事態宣言。			
		43. 7. 1	習志野台保育園(現 習志野台第一保育園)開設。	46. 11. 1	国鉄西船橋駅前取次所開設(61年3月末廃止)。			
		43. 8. 1	第1回船橋市産業まつり開催(～18日)。	46. 12. 20	スクランブル交差点 本町通りに設置(県下初)。			
		43. 11. 1	第1回船橋市生活展開催(～7日)。	1972	47. 1. 1	天然ガスの汲上げ全面禁止(地盤沈下防止のため)。		
43. 11. 7	第1回少年少女交歓大会開催。	47. 2. 21	法典連絡所、法典公民館内に開設(初の複写電送機導入)。					
				47. 4. 1	千鳥第二保育園・金杉台保育園・三山保育園開設。			

市 史				年 表									
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項						
1972	昭和	47. 4. 1	高根東小学校・高根第三小学校・古和釜中学校・県立船橋東高等学校創立。	1975	昭和	50. 4. 1	三田公民館設置(5月1日開館、三田中学校体育館に併設)。						
		47. 5. 1	住居表示(習志野台1～8丁目・西習志野1～4丁目)実施。			50. 4. 3	船橋駅北口市街地再開発事業起工式。						
		47. 6. 1	四市複合事務組合 特別養護老人ホーム「三山園」開園。			50. 4. 27	市長・市議会議員選挙。						
		47. 6. 1	郷土資料館設置(6月11日開館)。			50. 5. 1	第12代市長に藤代七郎就任。						
		47. 6. 20	中央卸売市場水産部門営業開始(44年5月23日青果部門営業開始)。			50. 5. 1	県葛南港湾事務所設置。						
		47. 7. 1	海老川をきれいにする会発足。			50. 7. 1	潮見町・高瀬町・浜町3丁目・若松3丁目 誕生。						
		47. 7. 1	三山取次所(56年3月末廃止)・二和取次所(61年3月末廃止)開設。			50. 7. 10	船橋・市川港が港則法に基づき千葉港に編入され特定港となる。						
		47. 7. 10	船橋・市川港(港則法上の港域)が開税法上の開港に指定される。			50. 7. 11	金杉自然の森開設。						
		47. 7. 15	国鉄総武線複々線化、快速電車(津田沼～東京間)運転開始(40年12月8日起工式)。			50. 8. 1	北部公民館新築移転開設(豊富出張所と併設)。						
		47. 7. 17	千葉県税関船橋市川出張所開設。			50. 8. 4	豊富出張所新築移転(北部公民館と併設)。						
		47. 7. 21	市民体育館開館式。			50. 9. 1	老人福祉センター(現 中央老人福祉センター)開所式。						
		47. 8. 1	船橋・市川港が植物防疫法に基づく輸入指定港となる。			50. 10. 1	第12回国勢調査(世帯124,327・人口423,101人)。						
		47. 9. 14	北習志野開拓農業協同組合解散。			50. 10. 27	東武鉄道野田線 船橋～新船橋間連続立体交差化事業、事業認可される。						
		47. 10. 1	西浦町事業所(ごみ焼却施設)操業開始。			50. 12. 1	住居表示(芝山1～7丁目)実施。						
		47. 12. 1	船橋駅連絡所開設(電送機導入)。			51. 3. 31	日本住宅公団行田団地 入居開始。						
		1973				48. 2. 1	住居表示(緑台1～2丁目)実施。	1976		51. 4. 1	スポーツ振興審議会条例施行。		
						48. 3. 1	住居表示(高根台1～7丁目・松が丘1～5丁目・薬田台1～5丁目)実施。			51. 4. 1	行田東小学校・行田西小学校・丸山小学校・行田中学校・県立船橋旭高等学校創立。		
						48. 4. 1	習志野台第二保育園開設。			51. 4. 1	西浦終末処理場(下水処理施設)操業開始。		
						48. 4. 1	夏見台小学校・八木が谷小学校・高根中学校創立。			51. 5. 1	市内初の老人福祉電話10台設置。		
						48. 4. 1	点字広報創刊。			51. 6. 27	市営潮干狩場開設(56年廃止)。		
48. 5. 1	市旗を制定。			51. 7. 15	青少年キャンプ場(印旛郡白井町)開設(59年4月大神保町に新設移転)。								
48. 7. 1	市教育委員会事務局 部制を施行。			51. 9. 1	高根台・宮本6丁目に初の老人憩の家を開設。								
48. 7. 1	運動公園内に弓道場開設。			51. 12. 1	住居表示(丸山1～5丁目・東船橋1～4丁目)実施。								
48. 7. 16	千葉地方方法務局船橋支局 庁舎新築。			52. 4. 1	日本住宅公団芝山団地 入居開始。								
48. 8. 15	二宮出張所建替落成(木造平屋をRC2Fに建替)。			52. 4. 1	芝山出張所開設。								
48. 10. 1	衛生センター(現 中央保健センター)開設(天沼病院跡地 県下初)。			52. 4. 1	行田保育園開設。								
48. 10. 1	消防局・中央消防署合同庁舎落成。			52. 4. 1	海神南小学校・大穴北小学校・八木が谷北小学校・芝山東小学校・芝山中学校・七林中学校創立。								
48. 10. 1	可燃物ごみ収集に紙袋を採用(週3回収集実施)。			52. 4. 1	市内初の自転車駐車場(北習志野駅)開設。								
48. 10. 1	緑の保存と緑化の推進に関する条例施行。			52. 4. 1	東部公民館 新築移転開設、東消防署前原分遣所 新設(複合施設)。								
48. 10. 10	第1回体育の日記念レクリエーション大会開催。			52. 4. 1	芝山公設小売市場「芝山プラザ」開設。								
48. 10. 14	第28回国民体育大会秋季大会「若潮国体」(～19日)。船橋市会場(15～18日 体操・馬術・重量あげ)。			52. 5. 1	大型店舗出店指導要綱を制定。								
48. 11. 1	習志野台児童ホーム設置。			52. 5. 5	船橋ヘルスセンター実質的に営業を休止(フィナーレ記念ファミリーまつり開催)。								
48. 11. 1	広報ふなばし 月2回発行、新聞折込み配布となる。			52. 9. 1	中央公民館建替開館(RC6Fに建替)。								
48. 12. 1	夜間急病診療所 衛生センター(現 中央保健センター)内に開設。			52. 9. 1	市にコンピュータ導入。								
48. 12. 14	移動図書館「まっかぜ号」運転開始。			52. 10. 1	市制施行40周年記念式典。								
1974		48. 12. 22	大気汚染監視システム始動。	1977		52. 10. 7	国鉄船橋駅北口広場供用開始。						
		49. 2. 1	住居表示(二宮1～2丁目・本中山4～7丁目)実施。			52. 10. 7	東武百貨店船橋店開店、店内に消費生活センター開設。						
		49. 4. 1	西船保育園開設。			52. 12. 2	県立船橋県民の森一部開園。						
		49. 4. 1	薬田台南小学校・三田中学校創立。			52. 12. 18	休日急患歯科診療所開設。						
		49. 4. 1	精神薄弱者更生施設「北総育成園」東庄町に開設。			1978		53. 1. 20	東京湾岸道路(千葉～東京間)暫定供用開始。				
		49. 4. 1	二和公民館設置(5月1日開館、平成3年10月新築移転)。					53. 2. 1	住居表示(田喜野井1～7丁目・三山1～9丁目)実施。				
		49. 4. 1	北消防署設置。					53. 4. 1	本町保育園・芝山第一保育園・本中山保育園開設。				
		49. 4. 1	婦人消防官制度施行。					53. 4. 1	ことばの相談室開設(県下初)。				
		49. 4. 1	市営火葬場完成(55年3月末廃止)。					53. 4. 1	金杉小学校・二和小学校・県立船橋芝山高等学校創立。				
		49. 5. 10	市人口40万人を超える(全国の市では25番目)。					53. 4. 1	東消防署三山分遣所設置。				
		49. 11. 1	財団法人船橋市環境公社設立。					53. 4. 1	市民文化ホール設置(7月1日開館 16日まで記念行事開催)。				
		49. 12. 1	住居表示(日の出1～2丁目・栄町1～2丁目・西浦1～3丁目・南海神1～2丁目)実施。					53. 4. 5	運動公園野球場にナイター設備完成、供用開始。				
		49. 12. 27	深夜バス(船橋駅～夏見・金杉台団地)開通。					53. 7. 8	雷雨を伴う集中豪雨により、床上浸水 780戸・床下浸水 714戸・道路冠水57か所の被害を受ける。				
		1975						50. 1. 8	二和連絡所、二和公民館内に開設(電送機導入)。	1979	昭和	53. 9. 1	高瀬町運動広場開設。
								50. 1. 15	潜在看護婦の求人・求職取次所開設。			53. 9. 1	県立船橋養護学校創立。
								50. 2. 7	新京成電鉄 新津田沼～松戸間全線複線化。			53. 10. 1	福祉タクシー制度実施。
								50. 3	船橋都市施設設備計画を発表。			53. 10. 2	国鉄武蔵野線 西船橋～新松戸間開通し、船橋法典駅開設。
								50. 4. 1	高根保育園・海神第二保育園・宮本第二保育園・緑台保育園開設。			54. 2. 1	住居表示(習志野1～5丁目・新高根1～6丁目)実施。
								50. 4. 1	坪井小学校・飯山満南小学校・県立船橋西高等学校創立。			54. 3. 1	三山連絡所開設(電送機導入)。

市 史				年 表			
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項
1979	昭和	54. 3. 9	北総開発鉄道 小室～北初富間開通し、小室駅開設。	1981	昭和	56. 7. 19	市長選挙・市議会議員補欠選挙。第14代市長に大橋和夫就任。
		54. 3. 13	千葉ニュータウン小室ハイランド 入居開始。			56. 9. 1	東葉高速鉄道開通。
		54. 3. 23	船橋市基本構想が市議会で議決、発表される。			56. 10. 1	国鉄総武線 東船橋駅新設。
		54. 4. 1	夏見第二保育園開設。			56. 10. 1	国鉄総武線 船橋駅北口再開発ビル「船橋ツインビル」オープン。
		54. 4. 1	金杉台児童ホーム設置。			56. 11. 7	第1回市民オペラ公演。
		54. 4. 1	幼児療育相談センター設置。			56. 11. 15	第1回船橋をきれいにする日実施(以後毎年11月第3日曜日に実施)。
		54. 4. 1	芝山西小学校・小室小学校・八木が谷中学校・大穴中学校・小室中学校・県立船橋二和高等学校創立。			56. 11. 11	千葉港(京葉港域を含む)の取扱貨物量が日本一となる。
		54. 4. 1	市立養護学校創立。			56. 12. 21	習志野台商店街振興組合が県ふれあい商店街近代化事業の指定を受ける(～62年3月31日)。
		54. 4. 1	海老が作公民館設置(6月1日開館、大穴中学校体育館に併設)。			57. 2. 1	住民票発行事務を電算化。
		54. 4. 1	船橋警察署新築移転。			57. 2. 1	船橋東警察署新設、船橋警察署を船橋西警察署と改称(平成3年3月27日再度船橋警察署と改称)
		54. 4. 1	大穴市民プール設置(7月1日開場)。			57. 2. 1	住居表示(金杉1～9丁目・南三咲1～4丁目)実施。
		54. 4. 22	市長・市議会議員選挙。			57. 3. 20	野外彫刻第1号「ふれあい」中央公民館前広場に設置 除幕式。
		54. 5. 1	第13代市長に藤代七郎就任(2期目)。			57. 3. 21	第1回船橋ジュニアオーケストラ演奏会開催。
		54. 6. 3	船橋の歌「船橋手拍子音頭」「さざんかのマーチ」発表会。			57. 4. 1	三山児童ホーム設置(5月5日オープン)。
		54. 7. 1	リサイクルセンター開設。			57. 4. 1	三山東小学校創立。
		54. 8. 20	消防局起震車「なまず号」導入。			57. 4. 1	東消防署芝山分遣所設置。
		54. 9. 1	なし赤星病防止条例施行。			57. 7. 10	第1回ミス船橋コンテスト。
		54. 10. 1	火災等災害共済制度施行。			57. 7. 16	船橋海浜公園オープン。
		54. 11. 25	第1回船橋市子ども市議会開催。			57. 8. 6	校庭夜間照明始まる(法田中学校・大穴中学校・坪井中学校)。
		54. 11.	フォト船橋創刊。			57. 10. 26	東武鉄道野田線 船橋～塚田間連続立体交差(高架化)事業 高架複線開通。
		55. 2. 17	小栗原小学校合奏クラブ TBS子ども音楽コンクール全国大会で初の最優秀賞受賞。			57. 11. 10	東武鉄道野田線 塚田～馬込沢間複線開通。
		55. 3. 31	財団法人船橋市医療公社設立。			57. 11. 12	第1回船橋健康展。
		55. 4. 1	船橋市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例施行。			57. 11. 29	船橋市役所新庁舎開庁式、執務開始(55年10月23日起工式、57年11月17日落成式)。
		55. 4. 1	西船連絡所開設(電送機導入)。			57. 12. 28	選挙ポスター掲示場設置条例施行。
		55. 4. 1	小室保育園開設。			57. 12. 28	長津川が二級河川に指定(昇格)される。
		55. 4. 1	若松児童ホーム設置(4月6日開館)。			58. 1. 1	船橋市ラフホテルの建築規制に関する条例施行(東日本初)。
		55. 4. 1	七林小学校・坪井中学校・県立船橋古和釜高等学校創立。			58. 1. 23	第1回ベーターベン第九交響曲演奏会開催。
		55. 4. 1	高根公民館設置(5月1日開館)。			58. 2. 1	土砂等による土地の埋立・盛土・たい積行為の規制条例施行。
		55. 4. 1	北消防署三咲分遣所設置。			58. 2. 18	第1回船橋市美術連盟会員展(～3月2日)。
		55. 4. 1	四市複合事務組合 馬込斎場開設。			58. 2. 23	破壊放水車「キツツキ号」導入。
		55. 4. 17	財団法人船橋市生きがい福祉事業団設立。			58. 2. 26	はしご付消防自動車導入(高さ48m、日本一)。
		55. 4. 28	社会保険事務所新築移転。			58. 3.	昭和67年を目標とする船橋市基本計画を発表。
55. 5. 1	リフト付きバス「きぼう号」導入(県下初)。	58. 3. 19	野外彫刻第2号「希望」天沼弁天池公園内に設置 除幕式。				
55. 6. 20	市民オーケストラ結成式。	58. 4. 1	水防協議会条例施行。				
55. 10. 1	宮本ポンプ場運転開始。	58. 4. 1	八木が谷児童ホーム設置(5月1日オープン)。				
55. 10. 1	第13回国勢調査(世帯155,372・人口479,439人)。	58. 4. 1	北部清掃工場(ごみ焼却施設)操業開始。				
55. 12. 17	東武鉄道野田線 船橋～新船橋間連続立体交差(高架化)事業 高架単線開通。	58. 4. 1	映が丘小学校・飯山満中学校・県立船橋豊富高等学校創立。				
56. 1. 1	青少年会館設置(1月10日開館式)。	58. 4. 1	市立船橋高等学校 体育科を新設。				
56. 2. 1	住居表示(高野台1～5丁目・映が丘1～4丁目・八木が谷1～5丁目・みやぎ台1～4丁目・二和東1～6丁目・二和西1～6丁目・三咲1～5丁目)実施。	58. 4. 1	帰国子女教育受入推薦地域の指定(文部省)を受ける。				
56. 3. 14	第1回市民フィルハーモニー交響楽団演奏会開催。	58. 4. 1	八木が谷公民館設置(4月28日オープン)。				
56. 3. 31	県立行田公園一部完成(54年11月30日一部開園)。	58. 4. 1	老人大学開校(県下初)。				
56. 4. 1	浜町保育園開設。	58. 4. 1	図書館の貸し出し業務を電算化。				
56. 4. 1	田喜野井小学校・三山中学校・県立船橋法典高等学校創立。	58. 4. 1	船橋市スポーツ振興共済会発足。				
56. 4. 1	小室児童ホーム・西船児童ホーム設置。	58. 4. 5	南三咲屋根つきゲートボール場オープン(全国初)。				
56. 4. 1	夏見公民館新築移転開設(4月7日開館)。	58. 4. 24	市議会議員選挙。				
56. 4. 1	習志野台公民館設置(4月21日開館、東図書館併設)。	58. 5. 1	社会福祉法人「福寿荘」(軽費老人ホーム)開設。				
56. 4. 1	東図書館設置(6月2日開館、習志野台公民館併設)。	58. 5. 11	船橋市訪中親善使節団西安市を訪問(～20日)。				
56. 4. 1	市立一宮少年自然の家設置(6月1日開所式)。	58. 7. 12	船橋税務署開設。				
56. 4. 1	浜町公民館(5月1日開館)・小室公民館(4月15日開館)設置。	58. 7. 23	東武鉄道野田線 船橋～塚田間連続立体交差(高架化)事業完成、竣工式。				
56. 4. 2	ららぽーと開店。	58. 7. 27	雷雨・突風・降ひょうにより、重傷1人・軽傷7人、家屋一部破損243戸・床上浸水4戸・床下浸水47戸、梨・野菜・水稲等が被害を受ける。				
56. 4. 15	小室連絡所開設。	58. 8. 1	運動公園に自由運動広場オープン。				
56. 6. 1	若松野球場開設。	58. 8. 6	船橋少年少女オーケストラがオーストラリア青少年音楽祭に出演。				
56. 7. 6	国鉄総武線 複々線化完成(津田沼～千葉間)、東京～千葉間快速電車運転開始。	58. 8. 26	第1回私があげる火花大会開催。				
		58. 9. 22	市人口50万人を超える(全国の市では20番目)。				

市 史				年 表			
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項
1983	昭和	58. 10. 1	中央図書館設置、オープン(もと教育委員会庁舎)。	1986	昭和	61. 4. 1	野外彫刻第6号「識」、第7号「英知」薬園台公園内に設置 除幕式。
		58. 10. 1	市立医療センターオープン、診療開始(57年1月18日起工式、58年6月18日竣工)。			61. 4. 1	夏見児童ホーム設置(4月29日オープン)。
		58. 10. 10	「スポーツ健康都市」を宣言、第1回船橋スポーツの祭典開催。			61. 4. 1	雨水浸透槽設置補助金制度施行。
		58. 10. 10	野外彫刻第3号「新風」運動公園内に設置 除幕式。			61. 4. 1	排水機場西浦監視センター設置。
		58. 12. 4	小栗原小学校 昭和58年度全国学校合奏コンクール小学校の部で初の最優秀賞受賞(日本一、1回目)。			61. 4. 1	塚田公民館設置(4月27日オープン、塚田児童ホーム併設)。
1984		59. 1. 20	第1回スポーツ健康フォーラム(駅伝フォーラム)開催。			61. 4. 1	北消防署行田分署設置。
		59. 2. 1	住居表示(行田1～3丁目・印内3丁目)実施。			61. 4. 1	市役所機構一部改正 女性担当室・国際交流室の2室を新設。
		59. 3. 9	海老川の中小河川改修事業・治水緑地事業・地盤沈下対策事業認可される。			61. 4. 1	私立日本第一学園小学校・私立東京学館総合技術高等学校創立。
		59. 3. 19	京成本線連続立体交差事業 事業認可される。			61. 4. 5	スポーツ健康大学開校。
		59. 3. 19	住宅・都市整備公団鉄道 小室～千葉ニュータウン中央間開通。			61. 5. 28	海老川の船橋橋・新海老川橋・向田橋架替完成、高欄・レリーフ除幕式。
		59. 4. 1	松が丘児童ホーム設置。			61. 7. 10	まちかど美術館が建設省手づくり郷土賞に選ばれる。
		59. 4. 1	複合施設「社会福祉会館」(東老人福祉センター・母子福祉センター・身体障害者福祉センター・東簡易マザーズホーム・東部保健センター併設)設置(4月5日落成式)。			61. 8. 4	台風10号により、床上浸水352戸・床下浸水997戸・道路冠水70か所・土砂崩れ3か所の被害を受ける。
		59. 4. 1	法典西小学校創立。			61. 8. 7	東武鉄道野田線 馬込駅西口開設。
		59. 4. 1	飯山満公民館設置(4月24日オープン)。			61. 8. 8	県立船橋二和高等学校 全国高校総合文化祭演劇部門で日本一となる。
		59. 4. 1	市立大神保青少年キャンプ場 新設移転オープン。			61. 9. 29	海老川の改修事業が激甚災害対策特別緊急事業に認可される。
		59. 4. 1	印旛沼関連公共下水道 一部供用開始(古和釜町・松が丘2～3丁目)。			61. 10. 1	西図書館に古文書保存の光ディスク装置導入。
		59. 6. 27	東葉高速鉄道 工事施行認可される。			61. 10. 14	第1回婦人問題懇談会。
		59. 7. 11	大雨により、床上浸水179戸・床下浸水608戸・道路冠水31か所の被害を受ける。			61. 11. 7	米国カリフォルニア州ヘイワード市と船橋市、姉妹都市提携調印式。
		59. 7. 16	船橋公職業安定所新築。			61. 11. 18	第1回女性フォーラム開催。
		59. 8. 9	長津川の都市小河川改修事業認可される。			61. 12. 7	運動公園にアイススケート場オープン。
		59. 8. 17	法典東小学校(男子) 全日本バレーボール小学生大会で優勝。			61. 12. 10	新しい市民の歌「大船橋音頭」「海の見える街で/夢一途」レコード発売。
		59. 9. 1	外国人英語教師派遣(中学校・市立船橋高等学校)を開始。			61. 12. 17	船橋駅南口再開発事業 現場事務所開設。
		59. 10. 10	まちかどスポーツ広場オープン。			61. 12. 19	「平和都市」を宣言。
		59. 11. 1	国際親善ボランティア制度発足。			61. 12. 21	市立船橋高等学校 全国高等学校駅伝大会で初優勝。
		59. 11. 2	中国西安文化物産展開催(～14日)。			62. 2. 1	住居表示(夏見台2～6丁目・駿河台1～2丁目)実施。
		59. 12. 1	印鑑登録証明書発行事務を電算化。			62. 2. 27	第1回生涯教育振興大会開催(現 生涯学習フェア)。
1985		60. 1. 10	財団法人船橋市緑の基金設立。	1987		62. 3. 3	船橋市行政改革大綱策定。
		60. 2. 1	住居表示(大穴北1～8丁目・大穴南1～5丁目・三咲6～9丁目)実施。			62. 3. 28	野外彫刻第8号「歓び」JR船橋駅北口に、第9号「前進」市役所玄関前に設置 除幕式。
		60. 3. 20	運動公園にホテルの里完成。			62. 3. 31	津田沼駅北口土地区画整理事業完了。
		60. 3. 31	野外彫刻第4号「慈愛」、第5号「登竜童子」御滝公園内に設置 除幕式。			62. 4. 1	総合教育センター・視聴覚センター設置(7月1日オープン)。
		60. 4. 1	飯山満児童ホーム設置(4月28日オープン)。			62. 4. 1	塚田児童ホーム設置(4月29日オープン)。
		60. 4. 1	精神薄弱者授産施設「光風みどり園」設置(4月5日オープン)。			62. 4. 1	武道センター設置(6月2日オープン)。
		60. 4. 1	市場小学校・旭中学校・県立船橋北高等学校創立。			62. 4. 1	自転車等の放置防止に関する条例施行。
		60. 4. 1	丸山公民館設置(4月28日オープン)。			62. 4. 1	自転車搬送コンベアーを設置した二和向台駅第1自転車等駐車場オープン。
		60. 4. 1	社会福祉法人清和会「ワールドナーシングホーム」オープン(県下初の痴呆老人専門特別養護老人ホーム)。			62. 4. 26	市議会議員選挙。
		60. 5. 1	市立医療センター 厚生省から開放型病院の指定を受ける。			62. 5. 10	市制施行50周年記念市民愛唱歌「大船橋音頭」発表会。
		60. 5. 17	第1回グリーンフェア船橋開催(～18日)。			62. 5. 24	市制施行50周年記念市民愛唱歌「海の見える街で/夢一途」発表会。
		60. 6. 15	第1回ホテルを観光する夕べ開催。			62. 6. 15	平和都市宣言・スポーツ健康都市宣言碑を市庁舎前に設置。
		60. 7. 1	青少年健全育成指導者賠償保険(青少年ボランティア保険)制度施行。			62. 7. 12	農業委員会委員選挙。
		60. 7. 7	市長選挙。			62. 7. 24	市制施行50周年記念式典。
		60. 7. 19	第15代市長に大橋和夫就任(2期目)。			62. 7. 25	海老川の海老川橋架替完成、高欄・レリーフ除幕式。
		60. 8. 2	市立船橋高等学校 第38回全国高等学校体育大会バスケットボール大会に出場、男子2位・女子3位。			62. 8. 1	ふなばし50(フイティ)開催(～2日)。
		60. 8. 23	第1回少年の船、上海市へ出航(～30日)。			62. 8. 8	市立船橋高等学校サッカー部 昭和62年度全国高等学校総合体育大会で初優勝。
		60. 8. 24	長津川の災害復旧助成事業認可される。			62. 8. 18	第2回少年の船、上海市へ出航(～26日)。
		60. 8. 27	海神ジュニアオーケストラ 韓国ソウル市で演奏会開催。			62. 8. 20	第1回ヘルシー船橋フェア開催(～25日)。
		60. 9. 20	東葉高速鉄道(西船橋～勝田台間)起工式。			62. 8. 25	船橋市国際交流協会設立総会。
		60. 9.	船橋沖で青潮が発生、アサリ全滅。			62. 10. 15	ワンルーム形式集合住宅に関する指導要綱施行。
		60. 10. 1	第14回国勢調査(世帯166,803・人口506,966人)。			62. 11. 1	リサイクルセンター新築移転、本稼働。
		60. 10. 10	運動公園陸上競技場 全天候型に改修工事完成。公園内にサッカー場オープン。			62. 11. 15	ワンバク王国開園 市制百周年に向けタイムカプセル埋設。
		60. 10. 10	海老川ジョギングロード一部完成。			62. 11. 28	西安市市長来船。
1986		61. 3. 3	国鉄京葉線 西船橋～千葉みなと間開通し、南船橋駅開設。	1988		62. 12. 17	千葉県東方沖地震により、家屋一部破損19戸・文教施設一部破損38か所の被害を受ける。
						63. 2. 1	住居表示(薬円台6丁目・滝台1～2丁目)実施。

市 史				年 表			
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項
1988	昭和	63. 3. 12	デンマーク オーデンセ市の千年祭に船橋市友好使節団を派遣。	1989	平成	元. 4. 14	社会福祉法人靖心会 特別養護老人ホーム「古和釜恵の郷」オープン。
		63. 3. 15	薬田台市営住宅建替完成(4・5階建 4棟82戸)。			元. 4. 17	コインファックス(公衆ファクシミリ)市庁舎ロビーに設置(全国初)。
		63. 3. 18	J R船橋駅南口再開発事業(B街区)都市計画決定。			元. 5. 13	中央卸売市場開設 20周年記念式典(市場まつり～14日)。
		63. 3. 27	市立船橋高等学校 初の甲子園出場(第60回春季選抜高等学校野球大会)。			元. 5. 14	大穴市民プール プールハウス(太陽熱利用プール)に改装オープン。
		63. 3. 31	習志野台第二小学校 ミニバスケットボールで全国優勝。			元. 5. 27	市役所土曜閉庁(毎月第2・第4土曜日)始まる。
		63. 4. 1	宮本公民館設置(5月10日オープン、宮本児童ホーム・老人憩の家併設(5月7日オープン))。			元. 6. 1	勤労市民センターオープン(もと勤労会館を新築移転、改称)。
		63. 4. 1	船橋市文化・スポーツ振興基金発足。			元. 6. 1	ごみの夜間収集区域を拡大変更。
		63. 4. 1	市役所機構一部改正 建設局計画管理室に都市デザイン室を新設。			元. 6. 1	船橋駅連絡所 業務時間を延長。
		63. 4. 2	日本大学(習志野台)に薬学部開設 校舎落成開校式。			元. 6. 6	都市計画道路3. 3. 7号線のうち市道南本町・二和町線及び市道1597号線(通称夏見バイパス)開通。
		63. 4. 5	姉妹都市ヘイワード市モロー高校来船(～10日)、市立船橋高等学校とバスケット親善試合(6～7日)。			元. 6. 7	海老川の鷹匠橋架橋完成式。
		63. 4. 9	船橋なんでも一番認定証授与式(市制施行50周年記念事業)。			元. 6. 16	東警察署三山派出所開設。
		63. 4. 17	高根台さくら公園オープン(高根木戸終末処理場跡地)。			元. 6. 18	市長選挙・市議会議員補欠選挙。
		63. 4. 17	野外彫刻第10号「呼びかけ」北習志野近隣公園内に設置 除幕式。			元. 7. 1	社会福祉協議会 さざんかホームヘルプサービス制度(有料在宅福祉事業)開始。
		63. 4. 17	第3回国際親善武術大会 於 市民体育館。			元. 7. 15	市役所機構一部改正 広報部に市民の声を聞く課、学校教育部に学校給食準備室を新設。
		63. 4. 18	西浦下水処理場 合流ポンプ棟完成竣工式。西船橋1号幹線完成(下水道4,000ミリ管渠)。			元. 7. 19	第16代市長に大橋和夫就任(3期目)。
		63. 4. 1	天沼弁天池公園改装工事完成。			元. 7. 30	ワンパク王国入園者50万人を突破。
		63. 4. 26	「船橋市・西安市友好交流促進合意書」に西安市で調印。			元. 8. 4	船橋駅南口A1(エーワン)街区再開発協議会発足。
		63. 4. 27	日中合作ホテル「西安市唐華賓館」「唐文化芸術陳列館」オープン。			元. 8. 17	船橋市・北海道津別町の子ども交歓会(～23日)。
		63. 5. 8	国道357号線二俣交差点改良工事(東京方面からの右折専用地下道)完成。			元. 8. 26	小栗原小学校と岩手県千厩町奥玉小学校の合同演奏会(～28日) 於 奥玉小学校体育館。
		63. 5. 9	海老川の富士見橋架替完成、高欄・ブロンズ像除幕式。			元. 8. 26	台風17号により、床上浸水296世帯・床下浸水245世帯・道路冠水48ヶ所の被害を受ける。
		63. 6. 1	三種混合予防接種を個別に接種する方法に切替。			元. 8. 30	南部清掃工場(ごみ焼却施設)竣工式(昭和61年9月13日起工、平成元年9月1日操業開始)。
		63. 6. 20	サッポロビール千葉工場 高瀬町に完成、完工式披露。			元. 9. 2	第1回救急医療シンポジウム開催。
		63. 6. 27	船橋市文学賞を創設、第1回作品を募集。			元. 10. 2	総合窓口制度を施行。
		63. 8. 4	日本赤十字社千葉県支部 船橋市赤十字奉仕団結団式。			元. 10. 9	暮張メッセ オープン。
		63. 8. 7	市立船橋高等学校サッカー部 昭和63年度全国高等学校総合体育大会で2年連続優勝			元. 11. 5	市立船橋高等学校 第2回全日本女子ジュニアクロスカントリーリレー大会で2位となる。
		63. 8. 10	1988「世界人形フェスティバル」開催(東京会場の一部)。			元. 11. 8	ヘイワード市モロー高等学校と市立船橋高等学校、姉妹校調印。
		63. 8. 22	海老川排水機場(第一期工事)完成竣工式。			元. 11. 9	船橋ケーブルネットワーク㈱(CATV放送会社)設立総会。
		63. 9. 1	第9回六都県市合同防災訓練実施 高瀬町が中央会場となり竹下総理大臣が来船、1万6千人参加。			元. 11. 10	中国西安市重陽気功病院長 楊海雲氏来船(～12月20日)、重陽気功講習会開催(11月14日～12月15日)。
		63. 9. 1	ソウル五輪で市立船橋高校出身の鈴木大地君(水泳・金メダル)・佐藤寿治君(体操・銅メダル)が大活躍			元. 11. 24	海老川の万代橋架替完成、高欄・レリーフ除幕式。
		63. 9. 28	婦人問題懇談会が「船橋市の婦人行政の方向と推進について」を提言。			元. 11. 29	第1回高齢者のための体力健康づくり大会開催。
		63. 10. 1	運動公園内の陸上競技場スタンド全面改築。			元. 12. 1	中山競馬場「けやき公苑」オープン。
		63. 10. 15	平和のシンボル像「平和を呼ぶ」(岡本太郎画伯作・高さ13m日本一)をワンパク王国内に設置 除幕式。			元. 12. 11	ブルーライントクシー(夜間専門タクシー)京葉地区36台運行開始(県内初)。
		63. 10. 18	西安市財政金融考察団一行来船。			元. 12. 18	新京成バス 津田沼駅北口より高津団地・前原団地の2路線に深夜バス運行開始。
63. 10. 18	第1回船橋市・西安市国際親善囲碁大会「シルクロード囲碁大会」開催。	元. 12. 22	船橋都市計画事業 船橋駅南口第一地区第一種 市街地再開発事業施行条例を施行。				
63. 11. 8	海老川の九重橋架替完成、レリーフ除幕式。	元. 12. 24	市立船橋高等学校 第1回全国高等学校女子駅伝競争大会で優勝。				
63. 11. 23	市立船橋高等学校 第1回全日本ジュニアクロスカントリーリレー大会で優勝。	2. 1. 1	第1回ハワイ国際高校女子駅伝で市立船橋高等学校主力の日本チームが優勝(日本時間)。				
63. 12. 1	J R京葉線 千葉みなと～蘇我・南船橋～新木場・西船橋～新木場間延伸開通。	2. 1. 1	市の総人口に占める65歳以上の人口が7パーセントを超え、高齢化社会に突入。				
63. 12. 26	広域的な交通渋滞の抜本的改善計画が国から発表(船橋・我孫子線のうち、中野木交差点までの4車線拡幅花輪インターの改造、若松・二俣の両交差点の立体化)。	2. 1. 14	ワンパク王国に日本一のフィールドアスレチック(111ポイント)完成。				
1989	平成	元. 1. 10	市立船橋高等学校 第67回全国高等学校サッカー選手権大会で準優勝。	2. 2. 3	船橋駅南口再開発事業第1地区の事業計画を決定。		
		元. 1. 14	第1回留学生ニューイヤーパーティー開催(市内在住の13か国70人の留学生参加)。	2. 2. 9	市役所 再生紙の積極的利用を開始。		
		元. 1. 17	三田中学校 昭和63年度全国学校合奏コンクール中学校の部で初の実優賞受賞賞式(日本一、1回目)。	2. 2. 28	船橋市女性政策21世紀プランまとまる。		
		元. 1. 31	湾岸船橋インターの新設が国土開発幹線自動車道建設審議会で決定。	2. 3. 3	大神宮下道路(都市計画道路3. 4. 25号線)が幅員16メートルに拡幅され国道14号まで開通。		
		元. 2. 1	住居表示(古作1～3丁目・中野木1～2丁目)実施。	2. 3. 5	船橋市が郵政省テレビア構想のモデル都市に指定される。		
		元. 3. 29	野外彫刻第11号「瑞雲」小室公園内に、第12号「やすらぎ」医療センター玄関前に設置 除幕式。	2. 3. 10	J R京葉線 新木場～東京間が開通し全線開業。		
		元. 4. 1	三咲公民館設置(6月2日オープン、三咲児童ホーム・老人憩の家併設)。	2. 3. 25	市立船橋高等学校 第21回全国高校バレーボール選抜優勝大会で男子初優勝。		
		元. 4. 1	町会自治会活動災害保障保険制度発足。	2. 4. 1	ヘイワード市で市立船橋高等学校とモロー高校がバスケットボール親善試合等を行う(～8日)		
		元. 4. 2	海老川の栄橋架替完成、高欄・レリーフ除幕式。	2. 4. 1	北消防署小室分遣所設置(5月1日業務開始)。		
		元. 4. 6	デンマーク オーデンセ市と船橋市、姉妹都市提携調印式。	2. 4. 1	八木が谷市民の森・大穴市民の森・丸山市民の森オープン。		
				2. 4. 1	ごみ減量キャンペーン「ダイエット船橋」始まる。		
				2. 4. 1	新高根公民館設置(5月29日オープン、新高根児童ホーム・老人憩の家併設)。		
				2. 4. 2	社会福祉センターオープン(もと勤労会館を改装)。		
				2. 4. 14	野外彫刻第13号「かがやき」J R東船橋駅前に、第14号「海からの風」本町中央児童公園に設置 除幕式。		

市 史				年 表			
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項
1990	平成	2. 4. 25	オーデンセ市へ友好親善使節団を派遣(～5月8日)。	1991	平成	3. 6. 20	西浦・藤原町線(都市計画道路 3.4.22号線)の一部開通(行田団地～国道14号線間)。
		2. 5. 19	船橋市・上海市親善団基大会開催(～20日)。			3. 6. 21	海老川の八千代橋 改修工事完成、高欄・レリーフ除幕式。
		2. 5. 22	京葉道路に小栗原歩道橋が完成。			3. 7. 1	新京成 北習志野駅前通りにパーキングチケット制導入。
		2. 5. 23	海浜公園潮干狩り場の入場者が50万人を突破。			3. 7. 5	外国語による外国人のための相談窓口開設。
		2. 6. 28	海老川・長津川が建設省の「ふるさとの川モデル河川」整備計画に認定される。			3. 7. 15	米国カリフォルニア州立大学ヘイワード校に第1回留学生3人を派遣。
		2. 6. 30	ヘイワード市シヤボウカレッジのジャズバンドと交歓演奏会開催。			3. 7. 20	第1回合同救急救助フェスティバル開催(海浜公園プール)。
		2. 7. 1	葛飾公民館設置(8月7日オープン、民間社宅との複合施設)。			3. 7. 28	国際親善野球大会(9か国の少年野球チームが参加)。
		2. 7. 1	「広報ふなばし」No. 721より再生紙を使用。			3. 8. 1	高齢化社会対策推進本部設置。
		2. 7. 2	県消費者センターオープン。			3. 8. 2	船橋市都市デザイン委員会発足。
		2. 7. 8	プラネタリウム館(総合教育センター)の入館者が10万人突破。			3. 8. 2	県立船橋二和高等学校 全国高等学校演劇大会で日本一(2回目)。
		2. 7. 18	給食問題研究委員会から中学校給食についての中間答申が出される。			3. 8. 11	船橋女性合唱団 全日本おおかさんコーラス全国大会で日本一。
		2. 8. 8	市立船橋高等学校 平成2年度全国高等学校総合体育大会で陸上1,600mリレー(男子)優勝。			3. 8. 22	古和釜中学校 女子バスケットボール部が全国大会で優勝。
		2. 8. 15	市民の戦争体験記「平和の尊さを伝えたい」発行。			3. 8. 27	船橋市のゴミ減量を考える市民の会設置。
		2. 8. 17	中国西安市から講師を招き気功講習会を開催(～27日)。			3. 9. 10	一宮少年自然の家利用者30万人を突破。
		2. 8. 30	社団法人千葉県宅地建物取引業協会の船橋・京葉・中山各支部と「公共事業用地取得に伴う代替地の媒介等に関する協定書」に調印(市では全国初)。			3. 9. 12	衆議院厚生委員会 南部清掃工場を視察。
		2. 8. 31	船橋市駐車場問題懇談会発足。			3. 9. 21	第1回総合教育センター 教育フェスティバル開催(～23日)。
		2. 9. 1	住居表示(古作4丁目)実施。			3. 9. 30	オーデンセ市高校生サッカーチームと交流試合(～10月11日)。
		2. 10. 1	ねたきり老人等のナイトケア(夜間介護)制度がスタート。			3. 9.	新京成沿線に大型フラワーライン整備(前原駅～高根公園駅間)。
		2. 10. 1	全救急車に市医師会との提携で、血圧計・心電図計及び自動車電話・ファクシミリを搭載(全国初)。			3. 10. 1	北図書館設置オープン、二和公民館 新築移転開設、二和連絡所 移転開設(複合施設)。
		2. 10. 1	第15回国勢調査(世帯187,841・人口533,270人)。			3. 10. 1	無公害電気自動車「そらすまし1号」環境保全課に配備。
		2. 10. 4	コンピューターによる市財務会計システムがスタート。			3. 10. 4	第1回まちづくりフォーラム開催。
		2. 10. 20	J R船橋駅南口市街地再開発審査会設置。			3. 10. 7	「在宅医療・介護支援センター」中央保健センター内にオープン。
		2. 10. 29	ヘイワード市友好親善使節団が来船(～11月3日)。			3. 10. 19	友好都市 西安市へ「友好親善訪問団(100人)」を派遣(～28日)。
		2. 10.	南部清掃工場の焼却灰利用透水タイル試作品が民間との共同開発により完成。			3. 10. 31	農業センター金堀町にオープン。
		2. 11. 19	津田沼駅前連絡所開設(福祉コーナー・献血ルーム併設)。			3. 11. 6	ヘイワード市姉妹都市提携5周年記念事業(記念式典・記念植樹・劇団リトルシアター記念公演～9日)。
		2. 11. 20	大気汚染防止のため市職員の自家用車使用を自粛する「省カーデー」を実施。			3. 11. 10	ワンバク王国 日本初の「ユーモア彫刻展」を開催(～24日)。
		2. 11. 26	J R船橋駅北口駐車場オープン(63年9月22日起工)。			3. 12. 2	「ふなばし市民カード」(磁気カード)による住民票の自動交付スタート。
		2. 11. 26	中学校給食を実験校(海神中学校・小室中学校)で試行(～12月14日)。			3. 12. 22	市立船橋高等学校 全国高等学校駅伝競争大会で男女アベック準優勝。
		2. 12. 23	市立船橋高等学校 全国高校駅伝競争大会で女子準優勝・男子8位で6年連続入賞。			4. 1. 4	財団法人「船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンター(理事長 大橋和夫市長)」設立。
		3. 2. 1	住居表示(藤原1～8丁目・旭町1～6丁目)実施。			4. 1. 14	塚田小学校にコンピューター制御の音響システムなどハイテク装備の「夢の音楽室」が完成。
		3. 2. 5	船橋ケーブルネットワーク(株) 郵政省からCATV放送施設設置の許可を受ける。			4. 1. 23	第2回「女性問題全国都市会議」が船橋で開催(～24日)。
		3. 3. 16	海老川の丸山橋架替完成。			4. 2. 20	海老川・中津川第一期改修事業完成、記念碑除幕式。
		3. 3. 27	野外彫刻第15号「翔」二宮出張所前、第16号「明日を見つめて」高根木戸近隣公園に設置 除幕式。			4. 3. 21	野外彫刻第17号「風光る」総合教育センター前に、第18号「まなざし」勝間田公園内に設置 除幕式。
3. 3. 31	千鳥第二保育園を第一保育園に統合、閉園。	4. 4. 1	精神薄弱児通園施設「藤原学園」を「さざんか学園」に改称、もと第二千鳥保育園を改装し移転オープン。				
3. 4. 1	北総開発鉄道北総線 新鎌ヶ谷駅～京成高砂駅間全線開通(2月1日試運転開始)。	4. 4. 1	中央消防署夏見分署に自動心臓マッサージ機などを搭載した「高規格救急車」を配備。				
3. 4. 1	新基本計画「ふなばし未来2001」がスタート(2月15日制定)。	4. 4. 1	北部清掃工場大規模改造(焼却炉等)工事完了、再稼働(2年4月着工)。				
3. 4. 1	公文書公開制度及び個人情報保護制度がスタート(公文書公開コーナー開設)。	4. 4. 1	船橋ケーブルネットワーク(FCN)開局。				
3. 4. 1	船橋市立看護専門学校創立(県下初)。	4. 4. 14	湾岸道路(国道357号線)二保交差点立体交差(東京方面)完成。				
3. 4. 1	市役所機構一部改正 都市デザイン課・総合交通対策課・監理課・都市計画課・文化課・消防局査察課・高齢化社会対策室設置。	4. 4. 29	ふなばし海浜公園 南部清掃工場の余熱を利用した「温水プール」オープン。				
3. 4. 1	薬田台公民館設置(5月25日オープン、薬田台児童ホーム・老人憩の家併設)。	4. 4.	牧の里公園・藤原市民の森オープン。				
3. 4. 1	個人情報保護のためハガキ通知書に「目かくしシール」の貼付を開始。	4. 5. 22	消防局に救急救命士第1号誕生。				
3. 4. ～	外国人向け英語版市民手帳発行。	4. 5. 28	海老川の太郎橋、高欄・レリーフ除幕式。海老川13橋の架替事業完了。				
3. 4. 12	J R船橋駅北口おまつり広場完成。	4. 7. 20	社会福祉法人南生会 特別養護老人ホーム「南生苑」オープン。				
3. 4. 21	市議会議員選挙。	4. 7. 27	オーデンセ市姉妹都市提携3周年記念「デンマークフェア」開催(～8月2日)。				
3. 4. 30	夏見台3丁目 ゲートボール場(3面)完成。	4. 8. 11	ふなばし海浜公園プール入場者100万人を突破。				
3. 5. 11	医療センターにMRI(磁気共鳴断層撮影装置)導入、リハビリ棟完成(6月1日から業務開始)。	4. 8. 26	清水カップ全国少年サッカー大会で船橋FCが初優勝。				
3. 5. 15	松が丘市民の森・坪井市民の森オープン。	4. 8.	市立船橋高等学校 全国高等学校総合体育大会で陸上女子400mリレー優勝・サッカー準優勝。				
3. 5. 19	海浜公園でシーサイドキャンパスコンクールを開催。	4. 9. 14	「福祉と緑の都市」を宣言。				
3. 5. 26	ワンバク王国入場者100万人を突破。	4. 9. 17	皇后陛下「中国現代絵本原画展」ご観覧のため来船。				
3. 6. 3	姉妹都市 オーデンセ市へ「船橋シティコーラス・オーデンセ市親善演奏使節団」を、ヘイワード市へ「船橋市茶道親善使節団」を派遣。	4. 10. 1	二和連絡所 二和出張所に昇格。				
		4. 10. 10	スポーツ健康都市宣言10周年記念「船橋スポーツ健康の祭典」開催。				
		4. 10. 22	姉妹都市 オーデンセ市へ「文化交流使節団(109人)」を派遣(～31日)。				

市 史				年 表			
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項
1992	平成	4. 11. 1	消防局救急ステーション完成。	1994	平成	6. 2. 20	プラネタリウム館(総合教育センター)利用者20万人突破。
		4. 11. 1	医師同乗システムを採用した「特別救急隊」スタート(全国初)。			6. 2. 22	高根川浄化施設竣工通水式。
		4. 11. 1	法田中学校吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール中学の部で金賞受賞。			6. 3. 24	財団法人船橋市福祉サービス公社設立(4月1日事業開始)。
		4. 11. 14	市立医療センター 立体駐車場完成。			6. 3. 29	焼却残渣リサイクルプラント竣工式(北部清掃工場内)。
		4. 11. 22	市役所完全週休二日制スタート。			6. 4. 1	老人保健福祉計画がスタート(2月25日制定)。
		4. 11. 25	福祉と緑の都市宣言記念事業として「船橋市福祉の街づくり委員会」設置。			6. 4. 1	北部福祉会館設置(4年9月8日起工式、4月21日オープン)。
		4. 12. 1	福祉と緑の都市宣言記念事業として老人医療費の助成対象年齢を68歳に引き下げ。			6. 4. 1	北老人福祉センター・北部保健センター 北部福祉会館内に設置(4月22日オープン)。
		4. 12. 5	三田中学校 平成4年度全国学校合奏コンクール中学校の部で5年連続最優秀賞受賞。小栗原小学校も最優秀賞受賞(両校とも日本一、5回目)。			6. 4. 1	女性センター設置(6月1日オープン、もと小売市場スカイマートを改装)。
		4. 12. 20	市立船橋高等学校 全国高校駅伝競走大会で女子優勝(2回目)。			6. 4. 1	市役所機構一部改正 女性政策課・住宅政策課・宅地課設置。
		5. 1. 1	「スクエア21」再開発ビル内に市民ギャラリー・茶華道センター設置(1月12日オープン)。			6. 4. 1	船橋ケーブルネットワーク(株)第3期サービスエリア放送開始。
		5. 1. 10	中央街区市街地再開発組合(本町2丁目再開発事業)、「スクエア21」完工(2年11月14日起工式)。			6. 4. 2	老人訪問看護ステーション中央保健センター内にオープン。
		5. 1. 24	小栗原小学校合奏クラブ TBS子ども音楽コンクール全国大会で8度目の最優秀賞受賞。			6. 4. 15	船橋市廃棄物減量等推進審議会発足。
		5. 2. 9	京成本線連続立体交差事業起工式(58年5月17日に事業計画決定、4年11月24日準備工事着手)。			6. 4. 19	中国西安市長一行表敬訪問 来船。
		5. 2. 24	「スクエア21」の地下に本町駐車場オープン。			6. 4. 20	船橋西おもちゃ図書館、西簡易マザーズホーム内にオープン。
		5. 3. 7	ワンバク王国 入場者150万人を突破。			6. 4. 22	市立医療センター200床増床、新病棟落成式及び開院10周年記念式典開催。
		5. 3. 20	野外彫刻第19号「虹の子」海浜公園内に、第20号「森の精」上山公園内に設置 除幕式。			6. 4. 27	市立医療センターに県指定地域救命救急センターオープン(東葛南部医療圏)。
		5. 3. 26	市立船橋高等学校 第65回選抜高等学校野球大会(春の甲子園)に2度目の出場で初勝利。			6. 5. 11	さざんか歯科診療所(特殊歯科診療所)、北部福祉会館内に設置オープン。
		5. 4. 1	福祉活動助成金交付制度施行。			6. 5. 16	廃棄冷蔵庫よりフロンガス回収開始。
		5. 4. 1	消防指令センター・職員研修所設置(複合施設)。			6. 5. 24	老人大学学生会館オープン。
		5. 4. 1	全国初のドクターカーシステムの24時間運用スタート。			6. 6. 4	JR船橋駅に船橋町鳥瞰図銅版取付 除幕式。
		5. 4. 1	大穴新谷津公園・高野台市民の森オープン。			6. 6. 10	海浜公園入場者100万人を突破。
		5. 4. 1	松が丘公民館設置(5月8日オープン、23館目)。			6. 6. 15	市内小・中学校全校に酸素自動滅生器を設置。
		5. 4. 1	四市複合事務組合 馬込斎場増築工事完了、供用開始(3年9月20日着工)。			6. 6. 28	県立豊富高等学校数学科 読売教育賞最優秀賞受賞。
		5. 4. 12	高瀬処理区下水道事業 高瀬幹線管渠建設工事起工式。			6. 7. 1	印鑑登録証明書自動交付機設置(県下初)。
		5. 4. 20	透水性タイル(全国初のゴミ焼却灰再利用タイル)実験工場完成 火入れ式(4年12月1日着工)。			6. 7. 20	JR船橋駅開業100周年記念式典。
		5. 4. 29	福祉と緑の都市宣言記念フェスティバル開催。			6. 7. 22	西安市から、中国中央政府による船橋市との友好都市締結承認の通知を受理。
5. 5. 1	船橋方式(選択制等)による中学校給食スタート(習志野台中学校・高根中学校・法田中学校)。	6. 7. 23	本町通り商店街活性化事業一期工事完成記念碑除幕式。				
5. 6. 20	市長選挙。	6. 7. 25	二重川の一部が準用河川から一級河川に指定(昇格)される。				
5. 7. 1	財団法人「船橋市文化・スポーツ公社(理事長 大橋和夫市長)」設立。	6. 8. 15	船橋ジュニアオーケストラ 文化使節団としてオーデンセ市で訪問演奏会(～22日)。				
5. 7. 1	清掃センター完成(東町事業所跡地)。	6. 8. 26	塵芥収集車にLPG車(低公害車)を配備。				
5. 7. 19	第17代市長に大橋和夫就任(4期目)。	6. 8. 31	船橋市都市環境計画策定。				
5. 8. 8	市立船橋高等学校 第75回全国高等学校野球選手権大会(夏の甲子園)初出場ベスト4(春夏連続出場)。	6. 10. 1	北老人デイサービスセンター 北部福祉会館内に設置(10月3日オープン)。				
5. 8. 8	県立船橋二和高等学校 全国高等学校演劇大会で日本一(3回目)。	6. 10. 3	習志野台出張所 新築移転オープン。				
5. 9. 14	「駐車場整備に関する基本計画」及び「駐車場整備計画」を策定。	6. 10. 6	高齢者向け住宅計画策定委員会発足。				
5. 9. 27	建設省の「環境共生モデル都市(エコシティ)」に指定される。	6. 10. 17	デンマーク オーデンセ市長一行表敬訪問 来船(～21日)。				
5. 10. 20	身体障害者福祉作業所「太陽」・身体障害者福祉ホーム「若葉」(県内初)オープン。	6. 10. 18	オーデンセ市の専門家による国際高齢者福祉研修会 開催(～21日)。				
5. 10. 23	海神児童ホーム オープン、西簡易マザーズホーム 新築移転開設、老人憩の家(併設(複合施設))。	6. 10. 20	アンデルセン公園起工式 オーデンセ市長出席。				
5. 10. 25	友好都市提携5周年「西安市友好使節団(団長 大橋和夫市長279人)」を派遣(～29日)。	6. 10. 25	移動図書館「まつかぜ号」リフト付化、運行開始(県下初)。				
5. 11. 7	姉妹都市提携7周年「ヘイワード市友好親善使節団」を派遣(～14日)。	6. 11. 1	借上福祉住宅制度施行。				
5. 11. ～	JR船橋駅南口 本町通り商店街活性化事業スタート。	6. 11. 2	船橋市・中国西安市友好都市提携調印式(奈良・京都に次いで3番目)。				
5. 12. 15	高瀬処理区下水道事業 高瀬下水処理場起工式。	6. 11. 3	ワンバク王国入場者200万人突破。				
5. 12. 24	船橋市エコシティ推進懇談会を設置。	6. 11. 21	無公害電気自動車「でんきくん」2代目を環境保全課に配備。				
5. 12. 26	市立船橋高等学校 女子第5回全国高校駅伝大会で3位(5年連続入賞)。	6. 11. 22	福祉のまちづくり委員会、同まちづくり研究報告書を市長に提出。				
6. 1. 1	総合体育館(現 愛称 船橋アリーナ)設置(1月13日オープン、習志野台下水処理場跡地)。	6. 11. 23	船橋駅北口駐車場利用台数300万台突破。				
6. 1. 1	姉妹都市デンマーク オーデンセ市青少年体操使節団一行来船(～14日)。	6. 12. 1	金杉福祉住宅(市借上福祉住宅)入居開始。				
6. 1. 7	野外彫刻第21号「蒼」総合体育館前に設置 除幕式。	6. 12. 1	使用済みニッケルカドミウム蓄電池回収スタート。				
6. 1. 30	総合体育館落成記念コンサート 千人の音楽祭。	6. 12. 11	三田中学校管弦楽部 こども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会 中学校合奏第2部門で3年連続最優秀賞受賞(6回目)。				
6. 2. 1	敬老園ナーシングヴィラ東船橋(有料老人ホーム)開園。	6. 12. 16	防災行政無線に連動させた地震警報システム運用開始。				
6. 2. 2	大気測定車「ブルースカイ号」導入、巡回測定開始。	7. 1. 1	総合体育館の愛称「船橋アリーナ」使用開始。				
6. 2. 12	25年ぶりの大雪。	7. 1. 8	市立船橋高等学校 第73回全国高等学校サッカー選手権大会で初優勝、日本一(10日 優勝パレード)。				
6. 2. 15	市民文化ホール前広場改修工事竣工。	7. 2. 1	阪神・淡路大震災発生(1月17日)に伴い震災対策推進本部(本部長 大橋和夫市長)を設置し、緊急対策をまとめる。				
			建設局内に「防災対策まちづくり推進室」を設置。				

市 史				年 表			
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項
1995	平成	7. 2. 1	千葉県市長会(30市)の会長に大橋和夫船橋市長就任(任期2年)。	1996	平成	8. 5. 8	福祉先進国デンマーク オーデンセ市方式を取り入れた高齢者福祉施設、ケア・リハビリセンター建設工事着工。
		7. 3. 5	野外彫刻第22号「大地の芽」北総開発鉄道小室駅前広場に設置 除幕式。			8. 5. 15	精神保健福祉施設「船橋こころの福祉センター「オアシス」」オープン。
		7. 3. 21	市と陸上自衛隊第一空挺団 共同でヘリコプターによる合同防災点検空中視察を実施。			8. 5. 16	海水利用の大規模消火システム圧送管方式(消火栓から取水)稼働(全国初)。
		7. 3. 28	本町覚王寺の難陀龍王堂 市指定有形建造物文化財に指定。			8. 5. 28	横須賀市と「災害時における相互支援協定」を締結。
		7. 4. 1	市営住宅大穴南団地入居開始(旧大穴町市営住宅を建替)。			8. 6. 12	中国西安市人民代表委員会一行が船橋市議会を訪問。
		7. 4. 1	医療センター旧館改装工事完了、426床稼働。			8. 6. 13	全国初の焼却残さを利用したリサイクル骨材の流通システムが確立、販売開始。
		7. 4. 1	救急医療機関ネットワーク(終日終夜完全診療体制)スタート。			8. 7. 1	市内6出張所に「福祉ガイドコーナー」設置。
		7. 4. 1	学校休業日 毎月第2・第4土曜日2回となる(4月8日～)。			8. 7. 1	乳幼児医療費の助成対象を拡大。0歳から2歳児の通院も対象に。
		7. 4. 1	船橋法典駅第1自転車等駐車場内に、ふなばしレンタサイクル法典オープン。			8. 7. 30	病原性大腸菌「O-157防疫対策本部」(本部長清水助役)が発足。
		7. 4. 1	高根台市民の森・大穴新谷津公園オープン。			8. 7. 31	厚生省が病原性大腸菌「O-157」を指定伝染病に指定。
		7. 4. 1	東船橋福祉住宅(市借上福祉住宅)入居開始。			8. 8. 1	市立中学校全てに外国人語学指導助手(ALT)を配置。
		7. 4. 1	在宅医療・介護支援センターと訪問看護ステーションを統合した、在宅ケアセンター設置。			8. 8. 8	第78回全国高等学校野球選手権大会(夏の甲子園)に市立船橋高等学校が出場。
		7. 4. 1	視覚障害者自立生活支援事業スタート。			8. 8. 8	下水道津田沼処理区三田幹線管渠建設工事着工。
		7. 4. 1	大震災に備えてオイルジャッキ等、工具と携帯無線を装備したミニバイク隊100台を設置。			8. 9. 15	船橋市民文化ホールが新装オープン。
		7. 4. 1	高齢化社会対策基本指針スタート(3月15日制定)。			8. 10. 8	ヘイワード市友好代表団一行77人が来船し、姉妹都市提携10周年記念行事開催。
		7. 4. 14	消防団 初の女性消防団員一期生13名(非常勤)を採用、辞令交付式。			8. 10. 25	「福祉と緑の都市宣言」記念事業のアンデルセン公園オープン。
		7. 4. 23	市議会議員選挙。			8. 10. 13	八木が谷中学校が全日本ギターコンクール学校の部で最優秀賞受賞。
		7. 5. 8	東部・北部保健センターで骨粗しょう症骨密度検査(無料 予約制)スタート。			8. 11. 3	中国西安市との友好都市2周年を記念した西安国際城壁マラソン大会開催。
		7. 5. 10	中国西安市・船橋市友好学校調印式(大雁塔小学校-市場小学校・育才中学校-船橋中学・第八十五中学校-市立船橋高等学校)。			8. 11. 7	「福祉のまちづくり環境整備要綱」適用第一号の施設三山市民センター着工。
		7. 5. 28	陸上自衛隊第一空挺団、医師会等と共同で、直下型地震を想定した救命・救急訓練を実施。			8. 12. 10	御滝中学校平成8年度全国学校合奏コンクールで最優秀賞受賞。
		7. 6. 3	リフト付き福祉タクシー運行開始。			8. 12. 14	海水利用の大規模消火システム下水道利用方式(マンホールから取水)が稼働。
		7. 6. 4	第1回クリーン船橋530(ゴミゼロ)クリーン作戦実施。推進委員を市民530人に委嘱(5月30日)。			9. 1. 8	市立船橋高等学校第75回全国高校サッカー選手権大会優勝。
		7. 6. 13	精神薄弱者育成会 生活ホームさざんか荘、さざんか作業所落成式。			9. 2. 7	新西浦処理場着工。
		7. 6. 14	市議会 宗教法人「オウム真理教」の早期解散を求める決議案を可決。			9. 3. 3	戸籍事務の電算システムスタート。
		7. 6. 26	二宮神社・船橋大神宮・高根神明社・大宮神社の神楽 市指定無形民俗文化財に指定。			9. 3. 18	建設省の船橋防災センターがオープン。
		7. 6. 27	全国初の「環境共生まちづくり条例」を制定。			9. 3. 28	自治省消防庁の「第一回防災まちづくり大賞」受賞。
		7. 8. 1	震災対策として非常時参集職員274人を任命。			9. 3. 31	市のホームページを開設。
7. 8. 1	土木部道路建設課内に「道路安全推進室」を設置。	9. 4. 1	ペットボトルの回収がスタート。				
7. 8. 7	東葉高速鉄道レール締結式。	9. 4. 1	市立医療センターが臨床研修病院に指定される。				
7. 8. 8	東葉高速鉄道駅名を決定(東海神・飯山満・北習志野・船橋日大前)。	9. 4. 16	市制60周年記念式典。				
7. 9. 19	地域防災無線協議会設立総会。	9. 4. 24	中野木の辻切りが市の無形民俗文化財に指定。				
7. 10. 1	第16回国勢調査(世帯203,510・人口540,817人)。	9. 4. 26	高齢者対応型モデル住宅が完成。				
7. 10. 1	福祉のまちづくり環境整備指針スタート(6月14日制定)。	9. 5. 16	飛ノ台貝塚を史跡としての市の文化財に指定。				
7. 10. 4	北総育成園(精神薄弱者更生施設)姉妹都市オーデンセ市等で演劇公演(～13日)。	9. 7. 1	行政手続条例を施行。				
7. 10. 6	馬込壺園にシンボルツリーとして13mのクスの木を植樹。	9. 7. 19	第18代市長に藤代孝七市長就任。(6. 22選挙)				
7. 10. 23	建設局パソコンによる設計積算業務システムスタート。	9. 8. 11	船橋旭高等学校が全国高校演劇研究大会で優秀賞を受賞。				
7. 10. 26	京葉道路船橋インターチェンジ 下り千葉方面入口開通。	9. 8. 19	市立船橋高等学校が甲子園でベスト8。				
7. 10. 28	第1回畜産フェスティバル。	9. 10. 1	東消防署前原分署が新築移転。				
7. 12. 5	道路安全推進モニター制度を新設、市民など100人を委嘱。	9. 10. 15	市内の郵便局と災害協定を締結。				
7. 12. 21	京葉道路花輪インターチェンジ 下り千葉方面入口開通。	9. 10. 28	ごみ消却灰資源化工場着工。				
8. 1. 28	御滝中学校管弦楽部TBSこども音楽コンクール全国大会で初優勝、日本一(2月17日授賞式)。	9. 11. 1	教育友好使節団を西安市に派遣。				
8. 2. 7	西安市長を団長とする友好代表団一行6名来船(～9日)。	9. 11. 2	三山の七年祭・大祭。				
8. 2. 19	下水道高瀬幹線管渠(一部県内最大、内径5,000mm)建設工事 下水管渠約4.4km貫通式。	9. 11. 7	坪井特定土地区画整理事業が着工。				
8. 2. 26	新行政改革大綱を策定。	9. 11. 19	市立船橋高等学校創立40周年記念式典。				
8. 3. 16	野外彫刻第23号「未来への花束」北図書館前に設置 除幕式。	10. 1. 16	防災協力農地登録制度・協力者に登録証交付。				
8. 4. 1	環境共生まちづくり条例施行(7年6月27日条例制定)。	10. 1. 20	飛ノ台貝塚史跡公園起工式。				
8. 4. 1	西部福祉会館設置(5月10日オープン)。西老人福祉センター・法典児童ホーム・西老人デイサービスセンター併設。	10. 2. 2	西安市長ら友好代表団来訪				
8. 4. 1	高根台公民館設置(5月25日オープン)。高根台出張所・老人憩の家・高根台ボランティア室を併設。	10. 4. 1	船橋SOSネットワーク実施				
8. 4. 1	老人大学に「介護学科」設置(全国初)	10. 4. 1	老人大学に「介護学科」設置(全国初)				
8. 4. 11	国道357号線二俣交差点下り車線高架開通。	10. 4. 20	地域コミュニティの拠点・三山市民センターオープン				
8. 4. 12	接骨師会船橋支部と災害時の救護協定を締結(県下初)。	10. 4. 23	高齢者福祉施設 ケア・リハビリセンター落成式				
8. 4. 17	特別養護老人ホーム「船橋百寿苑」オープン。在宅介護支援センター併設。	10. 5. 26	国道296号線 中野木～花輪間が4車線に				
8. 4. 27	東葉高速鉄道開通。	10. 6. 1	高齢者福祉施設三山老人デイサービスセンターオープン				
		10. 6. 1	ボイ捨て防止条例施行				

市 史				年 表			
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項
1998	平成	10. 7. 1	市役所機構改革・福祉局を新設	2001	平成	13. 10. 15	精神障害者地域生活支援センターオープン
		10. 8. 26	ボランティア大学開校（県内初）			13. 10. 19	ヘイワード市で姉妹都市提携15周年記念式典開催
		10. 9. 1	校外学習用大型バス「キッズ船橋号」運行開始			13. 10. 28	中国西安市へ中学生の使節団を派遣（～11. 1）
		10. 10. 1	ケア・リハビリセンターのリハビリ部門開業			14. 1. 26	「市長と語ろう 市政懇談会」再開
		10. 10. 19	24時間巡回型ホームヘルプサービスが市内南部地区でスタート			14. 2. 5	船橋市交通安全対策会議初会合
		10. 10. 24	アンデルセン公園に童話館オープン			14. 3. 30	全国ミニバスケットボール大会で二宮小学校男子優勝
		10. 11. 19	オーデンセ市の使節団、姉妹都市提携10年で船橋へ			14. 4. 27	「はさま木ノ葉の森」開園
		11. 1. 26	コロンビア西部地震の被災地へ消防職員2名救助活動に派遣（～2. 24）			14. 6. 1	市立特別養護老人ホーム「朋松苑」オープン
		11. 2. 17	船橋市第三次行政改革大綱を策定			14. 6. 1	アンデルセン公園の有料入園者200万人突破
		11. 4. 1	ホームページに市政への電子ポスト開設			14. 7. 1	全面改正した船橋市情報公開条例施行
		11. 4. 1	ごみ焼却灰再資源化施設完成			14. 7. 15	「船橋市環境マップ」（CD-ROM版）公開開始
		11. 4. 1	高瀬下水処理場稼働			14. 9. 30	「ららぽーとスキードームSSAWS（ザウス）」閉鎖
		1999				11. 4. 25	市議会議員選挙 減少条例により定数50人
11. 7. 1	市違法駐車場等の防止に関する条例施行			14. 10. 13	全日本ギターコンクールで八木が谷中学校が最優秀賞を受賞		
11. 7. 1	本中山連絡所オープン			14. 11. 1	船橋市が中核市となること正式決定		
11. 7. 15	印内・習志野線（都市計画道路）開通			14. 11. 16	高根台子育て支援センターオープン		
11. 9. 1	南部福祉会館オープン			14. 11. 28	都市計画道路西浦藤原線の行田団地以北部分が開通		
11. 9. 1	子育てなんでも相談窓口開設			14. 12. 1	放課後ルームの全小学校区設置が完了		
11. 10. 1	ハイブリットバス（さざなみ号）を導入			14. 12. 4	主要地方道船橋我孫子線の中野木交差点立体交差（中野木高架橋）が全面開通		
11. 10. 1	介護保険 介護認定申請受付開始			15. 1. 13	市立船橋高校サッカー部が第8回全国高校サッカー選手権大会で4度目の優勝		
11. 10. 23	地方自治体初 船橋市が「ウェステック大賞」厚生大臣賞受賞			15. 4. 1	船橋市が千葉県内で初の中核市となる		
11. 12. 1	清川記念館 船橋市へ寄贈			15. 4. 1	船橋市保健所を開設		
2000				12. 1. 4	船橋市シルバー身分証発行開始	15. 4. 1	アンデルセン第二保育園オープン（習志野台第二小内）
				12. 1. 8	市立船橋高校サッカー部 第78回全国高校サッカー選手権大会で3度目の優勝	15. 4. 17	船橋駅南口再開発ビル「フェイス」商業施設オープン
				12. 2. 22	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定 発表	15. 4. 21	船橋駅南口再開発ビル「総合窓口センター」「市民文化創造館（きらら）」開設
		12. 2. 25	南部・北部清掃工場 ISO14001の認証を取得	15. 4. 25	西船近隣公園が全面オープン		
		12. 4. 1	船橋市総合計画（基本構想・基本計画）策定発表	15. 4. 27	市議会議員選挙		
		12. 4. 1	放課後ルーム開設（45施設）	15. 5. 11	海松台公園（前原東2）開設		
		12. 4. 1	福祉サービス部に地域福祉課を新設	15. 5. 24	「縄文遺跡交流フェア」開催（船橋・相模原・横須賀・いわき市が参加、市民文化創造館）		
		12. 5. 11	船橋駅南口再開発事業 第1地区再開発ビル着工	15. 5. 31	「中核市移行記念式典」開催（市民文化ホール）		
		12. 5. 13	海神公民館開館式（25館目）	15. 6. 1	船橋市再生センターがリニューアルオープン		
		12. 6. 4	海老川の14番目の橋「さくら橋」と命名 除幕式	15. 9. 1	西船みどり保育園がオープン		
		12. 7. 1	公民館の月曜日開館制度実施	15. 9. 20	前原児童ホームがリニューアルオープン		
		12. 7. 7	中央図書館新築移転	15. 10. 13	市立船橋高校サッカー部が高円宮杯ユース選手権で優勝		
		12. 7. 19	新京成電鉄・京急電鉄共同で西船橋駅～羽田空港間の高速バス運行開始	15. 10. 13	全日本ギターコンクールで八木が谷中学校ギター部が特別金賞（中学生一位）を受賞		
2001		12. 8. 10	船橋港親水公園開園式及び同公園竣工記念花火大会開催	15. 11. 13	三番瀬再生計画検討会議（円卓会議）が再生計画素案を発表		
		12. 10. 1	市職員によるまちづくり出前講座開始	16. 3. 1	中核市記念映画「時代～おじいちゃんが伝える船橋」完成		
		12. 10. 1	第17回国勢調査（世帯216,155・人口550,074人）	16. 3. 30	「下総三山の七年祭り」が千葉県無形民族文化財に指定される		
		12. 10. 1	福祉サービス公社、ファミリーサポートセンター事業開始	16. 4. 1	「市民防犯課」を設置		
		12. 10. 1	市子育て支援センター事業開始	16. 4. 1	市内自動車学校・教習所の協力による高齢者支援協力バスがスタート		
		12. 10. 9	法典公園開園（11日借用開始）	16. 4. 1	特別養護老人ホーム「三山園」がリニューアルオープン		
		12. 11. 4	飛ノ台史跡公園博物館開館	16. 4. 1	アリスなかよし保育園・田喜野井旭保育園がオープン		
		13. 1. 23	「海を活かしたまちづくり懇談会提言集」刊行（24市長に提出）	16. 4. 29	自然環境を守る活動で高根フレンド「みちくさ」・関クボタ京葉工場が環境大臣表彰受賞		
		13. 2. 15	船橋市都市計画マスタープラン公表	16. 5. 1	市役所来庁者駐車場の休日利用が有料化		
		13. 3. 3	清川記念館収蔵作品展開催（～11・市民ギャラリー）	16. 6. 1	JR西船橋駅北口がリニューアル		
		13. 3. 21	二重川の改修工事に着手	16. 6. 18	市民安全パトロールカーによる巡回開始		
		13. 4. 1	船橋市男女共同参画計画施行	16. 10. 1	「路上喫煙及びボイ捨て防止条例」施行		
		13. 4. 19	三番瀬保全再生連絡協議会（構成：船橋市・市川市・浦安市）設立	16. 10. 27	16. 10. 23新潟県中越地震被災地へ救援物資送致、職員を派遣		
13. 4. 26	横須賀市と海上ルートによる合同防災訓練を実施（～27）	16. 11. 27	京成本線連続立体交差事業の上り線が開通				
13. 5. 1	西船近隣公園一部開園	16. 12. 25	アンデルセン公園の有料入園者300万人突破				
13. 6. 25	船橋市IT講習会開始	2005	17. 1. 24	西船橋出張所オープン			
13. 7. 19	第19代市長に藤代孝七市長就任（6. 24選挙）		17. 1. 30	千人の音楽祭 姉妹・友好都市から音楽使節団が船橋へ			
13. 8. 8	市立船橋高校サッカー部、全国高校総合体育大会で優勝		17. 4. 1	市立学校全84校で二期制スタート			
13. 9. 26	堂本暁子千葉県知事、県議会で三番瀬理め立て中止を表明		17. 4. 1	図書事務員を市立全55小学校に配置			
13. 9. 27	JR下総中山駅北口交通広場完成		17. 4. 1	西部消防保健センターオープン			

市 史				年 表					
西暦	年号	年月日	事 項	西暦	年号	年月日	事 項		
2005	平成	17. 4. 1	路上喫煙及びポイ捨て防止条例 違反者への過料処分を開始	2008	平成	20. 4. 1	療育支援課を設置		
		17. 4. 1	地域福祉計画策定			20. 4. 1	「西船橋産枝豆」ブランド化		
		17. 4. 1	ふなばし・あいプラン策定			20. 4. 21	市立リハビリテーション病院オープン		
		17. 4. 1	ふなばし健やかプラン2 1スタート			20. 4. 26	西部公民館が本中山児童ホームと老人憩いの家との複合施設になって新しくオープン		
		17. 4. 19	アンデルセン公園にデンマーク王国メアリー皇太子妃来園			20. 5. 25	坪井近隣公園オープン		
		17. 4. 23	アンデルセン公園にアンデルセンスタジオオープン			20. 6. 28	夜間急病診療所が市役所別館に移転		
		17. 6. 1	国民健康保険料のコンビニ納付スタート			20. 7. 6	アンデルセン公園の入場者500万人達成		
		17. 6. 1	体が不自由な方に図書宅配サービス開始			20. 7. 12	友好都市・中国西安市の「教育友好使節団」が船橋へ		
		17. 7. 19	第2 0代市長に藤代孝七市長就任 (6.19選挙)			20. 8. 4	市立船橋高等学校サッカー部 全国高校総合体育大会で2年連続6度目の優勝		
		17. 9. 21	市立医療センターがISO9001の認証を取得			20. 11. 5	図書館・公民館図書室での「携帯電話を使った予約サービス」スタート		
		17. 10. 1	第1 8回国勢調査(世帯233,289・人口569,835人)			20. 12. 15	市立医療センター新館が完成		
		17. 10. 1	「ひやりハットと防犯情報」のメール配信サービス開始			2009	21. 1. 22	新型インフルエンザ対応総合訓練を実施(県内初)	
		17. 10. 9	パキスタン地震被災地へ市消防局隊員2名を国際緊急援助隊として派遣(～10.18)				21. 1. 27	北習志野駅前ビルオープン、ペDESTリアンデッキ利用スタート	
		17. 11. 1	市立リハビリテーション病院着工			21. 4. 1	「国体推進課」「公共建築物保全課」を設置		
		2006				18. 1. 1	教育委員会保健・体育課内に「児童・生徒防犯対策室」設置	21. 4. 1	納税課内に「債権回収対策室」を設置
						18. 3. 31	英語教育特区に認定	21. 4. 1	医療センターに「呼吸器内科」「消化器内科」「代謝内科」「緩和ケア内科」「リハビリテーション科」の5診療科を増設
						18. 4. 1	「市民協働課」設置	21. 4. 1	旧高根台第三小学校に特別支援学校を移転、「たんぼ親子教室」「あじさい教室」を統合し、「たんぼ親子教室」として移転
						18. 4. 1	みどり推進課内に「緑化フェア準備室」設置	21. 4. 18	中央卸売市場開設4 0周年記念式典開催
						18. 4. 1	「地域包括支援センター」市内5か所に設置	21. 5. 15	インターネット上の意見交換の場、市民電子会議室「ふなばし@コミュニティ」を開設
18. 4. 1	いきいき安心プラン策定			21. 6. 28	オーデンセ市の代表団、姉妹都市提携2 0周年で船橋へ				
18. 4. 1	船橋市小児指定疾患医療費助成制度開始			21. 7. 19	第2 1代市長に藤代孝七市長就任 (6.21選挙)				
18. 4. 23	地域文庫連絡会が文部科学大臣表彰受賞			21. 9. 13	千葉県指定無形民俗文化財指定後初の「下総三山の七年祭り」が開催				
18. 5. 3	豊富運動広場(少年野球場2面)オープン			21. 9. 28	市人口6 0万人を超える(全国の市では2 2番目)				
18. 6. 1	夜間対応型訪問介護サービス開始			21. 10. 1	環境保全課内に「地球温暖化対策推進室」を設置				
18. 6. 15	子どもたちの見守り活動「スクールガード」の登録開始			21. 10. 1	養護老人ホーム「豊寿園」がリニューアルオープン				
18. 6. 15	「ふなばし火災・救急情報」のメール配信サービス開始			21. 11. 1	友好都市提携1 5周年を記念し、市民交流使節団が西安市を訪問(～11.4)				
18. 8. 21	第2 4回全国都市緑化ふなばしフェアの愛称「おとぎの国の花フェスタinふなばし」とシンボルマークが決定			21. 11. 18	「(仮称)坪井公民館」建設着工				
18. 10. 1	公民館の使用料、貸出時間区分等の改正			21. 12. 14	全国学校合奏コンクール全国大会で葛飾中学校管弦楽部が2年連続最優秀賞を受賞				
18. 11. 25	京成本線(海神駅～船橋競馬場駅間)の完全高架化が完成								
18. 12. 1	夜間急病診療所で小児科専門医による3 6 5日診療体制が開始								
2007				19. 1. 15	「ふなばし市民活動情報ネット」ホームページ開設				
				19. 3. 6	生涯学習施設予約管理システム導入				
				19. 3. 31	高根台第一小学校を高根台第三小学校に統合、閉鎖				
		19. 4. 1	市内2 4番目の地区コミュニティとして坪井地区誕生						
		19. 4. 1	市税のコンビニ納付スタート						
		19. 4. 1	総合消防情報システム導入						
		19. 4. 2	動物愛護センターオープン(潮見町)						
		19. 4. 22	市議会議員選挙						
		19. 7. 1	犯罪のないまちづくり条例施行						
		19. 7. 3	「船橋産小松菜」ブランド化						
		19. 8. 1	公的インキュベーション施設「ベンチャープラザ船橋」オープン(北本町)						
		19. 8. 5	市立船橋高等学校サッカー部 全国高校総合体育大会優勝5度目						
		19. 8. 8	市立船橋高等学校野球部 第8 9回全国高等学校野球選手権大会 出場						
		19. 8. 15	防災マップ(洪水ハザードマップ) 配付						
		19. 8. 19	「船橋少年の船」中国・上海市へ出航(～8.26)						
		19. 10. 1	納税コールセンター開設						
		19. 10. 2	第2 4回全国都市緑化ふなばしフェア 開催(～11.4)						
		19. 10. 2	市の花 ヒマワリ、カザグルマ制定						
		19. 10. 7	市制7 0周年記念スポーツの祭典 開催						
19. 10. 19	市制7 0周年記念式典								
19. 11. 7	市民参加型市場公債地方債「船橋みらい債」発行								
19. 11. 17	フェイスビルと京成船橋駅接続デッキ利用スタート								
19. 12. 10	全国学校合奏コンクール全国大会中学生の部で葛飾中学校管弦楽部が最優秀賞を受賞								
19. 12. 23	市立船橋高等学校女子陸上部 全国高校駅伝競走大会に千葉県代表として出場								